京城日報

發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社 電話長六千九番二 振替京城三〇〇番
發行兼編輯人 泥谷良次郎
印刷人 小川三之介

勞農露國の饑饉原因【上】

『ワルツー』發行の一新聞に、『ヴオルガ』饑饉民の談が記載されて居る之を見ると饑饉は旱魃の爲めではなく徵發に次ぐに徵[illegible]であることが[illegible]如何に過激派が横暴を極めて居るかの判斷の資に供し度いと思ふ

千九百十八年及千九百十九年の收穫は良成績であつたのに其翌年には『サマラ』及『サラトフ』地方は飢饉狀態に陷つて仕舞つた總ての物資は鬼の樣な地方食糧委員の手に徵發せられたり又は沒收せられたりした『サマラ』及『サラトフ』地方の土質は非常に固くなつて居るから耕作を深くしなければならぬ深く耕作する爲めには良き馬や牛が數頭入用な次第である。然し過激派は澤山の牛馬を使用するのを好まないで貧民式の方法即ち馬一頭丈けでやらなければならぬ勢ひ百姓は疲勞し馬や穀物は沒收されて共產黨の手に入るのである

こんな具合だから人口は減少し耕方は消耗し樂な仕事を求める樣になつたのである、千九百十九年に於ては既に五分の二の耕地は種を蒔いて居らない、それにも拘らず前年よりも穀物税が增され一九二〇年の春には種物の不足を來し耕地は半分より種を播いて居らない其上に夏は水が不足であつたから一『デシャチン』に僅かに五封度から十封度迄の收穫しか無かつた

然し莫斯科からは嚴しい命令が來て一切の穀物は勿論『パン』や肉や秣草迄も集める樣に命ぜられた所が地方委員が充分任務を果すことが出來なかつたから銃や短銃を以て武裝をした特種共產黨食糧派遣隊が首都から出て來て家畜類や秣草迄も沒收してしまつた百姓は恐怖の餘り自分の食ふ穀物や使ふ種物を殘してくれと言ふことが出來なかつた中には射殺され或は毆打せられて死んだものも有る寒い場所に裸體で置かれて有りもせぬ穀物を出せと强請せられたのである自分もこんな苦しい目に逢つた上全財產を沒收せられて仕舞つたのである

政府食糧『コミッサール』の行つた方法は各村落で二百の中から五十の畑丈けを破壞して他の見せしめとした此の樣な方法で百姓は所持して居る全部を見捨て仕舞つたのである、夫れ等の派遣隊は千九百二十年の十月から千九百二十一年の正月まで此の樣な方法で働いたので隨分中央當局即ち『レーニン』に訴訟が出たものだつたが全然得る所はなかつた

日本國字論 (五)

平安南道廳內務部 芹川五六

國字改良諸說概評

國字改良論には余の知る所では、漢字制限說、速記文字採用說、ローマ字採用說、假名使用說の四說がある。其中漢字制限說は過渡時代の一方便としては强ち不賛成では無いが、其れは猶ほ姑息の手段たるを免れぬ。多少にても漢字を使用してゐては到底歐米諸國と同等の利便を得ることは出來ぬ。寧ろ斷然是れを全廢するの優れるに如かぬ。

速記文字は速記用としては用ひねばならぬが、日常の使用には不可である。簡單ではあるが文字の混同を來す場合が多い。又形が餘り無味乾燥である。ローマ字說と假名說とは共に現今最も有力なもので、何れも盛に主張せられつゝ有者である。何れにしても幾多の缺陷を除去し得るのであるが、兩者には又自ら長短がある。

平假名と片假名の優劣

平假名は優美ではあるが概して字畫が片假名に比し複雜で且横行文には其の字形が比較的に不適當である。而して片假名も改善すれば平假名に劣らぬ程美的のものになると大阪の山下芳太郎氏及び東京の高尾謙一氏は主張する。

ローマ字文と片假名文の優劣

ローマ字文と片假名文の優劣に就ては識者の間にまだ定論が無いが予は大體に於て山下、高尾兩氏の假名文の形式に贊成する其の形式は大體歐文に倣へるものでピリオッド、コンマ、クオテーション、マーク、ハイフン、ダッシ、括弧等を用ふるのである。一例を示せば次の樣である

ホンク ワ ホト ローイツチ ロ
クツ ト ツ カンジ ヤ カナ
ワ スツカリ ハイツ タイト
オボツテ イ、

尙ほ濁音の符は二點にする必要は無い。濁音、半濁音の符號が右上にあつて印刷に不便なら[illegible]

ローマ字は古[illegible]歐米各國語に適[illegible]る歐米の言語が世[illegible]られる以上はローマ字は世界的の文字である。是を日本の國字として日本語を書き表すことは日本語を世界的のものにする大理想、大抱負のためには必ずしも惡くは無い。日本語を研究しようとする歐米人のためにも歐米語を研究しようとする日本人のためにも共に便利である。されど假名はローマ字より遙かに勝れる點がある

屑屋の籠

外來私信 (三)

瓔汀生

ヒロより

拜啓、別冊『第一回汎太平洋教育會議報告』御贈り申上げます、御參考の資となりますならば幸甚です。私は來る十七日にオノルヽに歸り、二十日か廿六日出帆の米國船にて米國に渡るつもりであります。頭本君は澁澤子の一行に加はッて春洋丸にて渡航せられますから私も同船したいと思ひましたが、米國沿岸航海法の規定に依れば、然うすることには、二百弗の罰金を取られることになッてゐますから、終に思ひ止まりました。コレア丸がちやうどホノルヽに着く日に、船中にて、齋藤總督が、金剛山中で、兇漢の爲めに爆彈を投げられ、腳部に御負傷なされたことが傳はッて、一時は大に心配しましたが、其の後諸新聞を見るも、そんな記事が一向に載せてありませんから、今は多分誤報であッたらうと推想いたして居ります。不在中萬事宜しく御願ひ申上げます。十月十四日ヒロに於て。

コロンボより

今朝早く起きて上甲板に出ますと、錫蘭の島影が、右舷前方に朦朧として、雲耶山耶と觀つめて居るうち、其の形は漸く青く漸次に現はれて來て、やがてコロンボの港に近づくと、赤い屋根や白い塔などが、綠の樹の間に見え、終には立昇る人家の煙までが、私の眼に映るやうになりました。横濱を出帆してから、ちやうど三十日目、是れまでは船があちらこちらの港に寄りますので、そんなに退屈もいたしませんでした、小供達も皆樣とお馴染になり、婦仔善く遊びますから、私は晝間は大抵本を讀んで居ります。

出發前には、船といふものは、何だか不自由な、そして窮屈な場所だと思ッて居ましたが、乘ッてみれば、御父樣の仰せあッた通り、眞に善い寄宿舍にでも居るやうな心地がします。昨日は隣室の英國婦人が、御親切にも私の頭髮を結ッて下されましたが、頭の頂點に結はれたので、和田中佐も何だか可笑いと仰ッしやりました。それで私もきまりが惡く、到頭食堂へは出ませんでした。

食堂といへば、昨晚のディンナーは、別紙獻立のやうな御馳走でした。此の中、私は二皿と氷菓とを、子供達は各一皿だけを食ました御父樣も今頃は最早味美い西洋料理が召し上りたいでせうと想ひまして、何だか遺憾に存じました。九月三日には、船の中でも、皇太子殿下御安著の御祝ひとて、皆樣が午後九時頃から祝盃を傾けられました。私共にも出よとのことでありましたが、お酒の席は厭ですから御斷り致しました。お酒の好きな方々は、何の角のと理窟を附けて召し上りたいものと見ゑます。別冊錫蘭百景寫眞帖、郵便にて御贈り申上げます。かしこ。九月十七日夜、コロンボにて。

小說 運命 (四四)

原田東風

その頃の青木は未だ無妻であつた、家庭の味も知らねば別に世帶の苦勞もなかつたのだが、それでも相變らずの不遇で、孤獨や寂寞の味を沁々と感じてゐたゞけ、武田のさうした生活は深くも青木の頭に羨ましく映つて、別れて歸つてからも、時々思ひ出しては憧憬れてもゐたのである、それが、突然に今茲へ武田が現はれたのだ、それも變つた窶れた姿に早くも不思議と訝かつたが、聞けば一語々々が皆意外なのだ、青木がそれを、全く不思議と思つて容易に信ぜぬのも、實は武田のさうした家庭や二人の間を知つてゐるからであつた。

『併し意外なもんだなア……』

青木は呟きながら武田のその頃の家庭を今も又思ひ浮べて言つた。

『ウム。それは僕だッて意外だが、要するに女なぞは駄目なもんだよ』

武田は觀念したやうに言つて思はずゴロリと横になつた、體の疲勞や心の煩悶に起きてゐるのも大儀であつたのだ。

『それはさうと妻君は何處にゐるんだ……郷里の方へ歸つたのか』

『イヤ、此地にゐるんだ、叔父が芝で相當に生活してゐるんでな』

『フム……全體何時別れたんだ』

『先月だよ』

『じゃア未だ別れたばかりなんでな』

『ウム、……』

『それで何うしても歸らんといふのか』

『無論歸るまいよ、一旦家を出たんだからなア』

『一旦出たからッて歸らん譯もあるまいが、すると別れたきり未だそのまゝにして置いたのか』

青木は熱心になつて聞いた。

『ウム、嬶アの方から逃げ出したものを、今更僕の方から歸つて呉とは言へんからなア、歸つて呉と言つた所で又歸りはしないよ、よく〳〵決心して出たんだから……』

『フム……』

青木は默つて考へてゐた。

『まア一杯やりたまへ』

青木は元氣付けるやうに言つて盃を差す。

『ウム……酒も久しぶりだ』

武田は淋しく笑つて盃を受けたが、例の嬉然〳〵した笑顏はもう見られなかつた。

『肴がなくッて聊か淋しいなア』

青木は獨言のやうに言つて自分も盃を取つたが、折角久々で訪ねて來た遠來のこの友を、而も發愁煩悶に惱んでゐる憐れなこの友を、充分歡待すことの出來ぬ今の境涯が青木にはつく〴〵恨めしくも情なかつた。實を言ふと肴どころか多くもないこの酒さへ、無理に都合をして來た程で、昨日今日の陽氣に蚊は遠慮もなくブン〳〵唸つてはゐるが、それを防ぐ蚊帳の準備もつひ昨夜までは出來なかつた仕末なのだ。

『肴なぞが要るもんか』

言ひながら武田は舌鼓を打つそれを見ると青木は尙ほ氣の毒で堪らなかつた。

『これはさうと妻君は芝の何處にゐるんだ、兎に角僕は一度逢つて見やう』

『逢ふ？……』

『ウム、逢つて何んな腹か一つ聞いて見やう』

『何んな腹ッて、そんなことは聞かなくとも分つてゐるぢやないか、逢つて君が何を言ふのか知らないが、兎に角逢つたつて駄目だから止してくれ』

『そりゃア駄目か知らんけれど聞かん中は兎も角、聞いた以上は僕として默つて見てはゐられんよ』

青木は又熱心になつてゐた。

『イヤ、厚意は感謝するけれど第一僕の估券が下るから……』

武田は決する所あるもの、やうに毅然として言ひ捨てた妻に固より未練など殘す女々しい武田でもないが、好し未練があつてもそれを顏や言葉に出すやうな武田では勿論なかつた。

『僕が往つたッて君の估券が下るもんか、僕は僕の考へで單獨で往くんだ』

『それはさうだらうけれど、兎に角それだけは願ひ下だ』

『じゃア君は何うしても永久に別れて了うつもりなのか』

『だッて嬶アに捨られたら仕方がないじゃないか』

武田は自暴のやうに言つて自暴のやうに盃を呷る。

『だが何と言つたつて可愛い子供まであるんだからなア』

青木は自分のことのやうに言つてじつと考へ込んだ。他人よりも子煩惱の武田だけに、その可愛子供に別れてゐる武田の苦痛を思ふと、それが他人事とは思へないのである。

『ウム……僕の苦痛はたゞそれだけなんだ』

武田は急に暗然とする。

『子供には妻君が附いてゐるから好いやうなもの、、それでも片親のないのは既にその子の不幸なんだからなア』

『ウム、それを思ふと僕は堪らんよ、僕は今度出て來たのも、その子供が何んなにしてゐるかと思ふと氣が氣でないんでなア それに滿洲か朝鮮へでも往くとすれば、尙更一ト目逢つて往たいと思つたんだ』

『だから僕はその子供に逢はうと思つてな、昨日まで二三度嬶アのゐる家の前を往つたり來たりして迂路付いて見たんだ』

『フム……』

『往來へでも遊びに出ないかと思つてなア……』

『ウム、無理もないなア』

『所が少ッとも姿を見せないんだ、せめて聲だけもと思つて耳を澄して見たけれど、その聲もしないんでなア……』

武田の眼には淚が浮んでゐた

世界少年

少年パック號 十二月號が出ました。本號は、アッと笑はせるやうな面白いパックが澤山のせてある外に、例の如き[illegible]なる小說が滿載されてゐる

◇抱腹絕倒の讀物◇
▲忍術の卷 ▲袋が出た ▲三郎の林檎 ▲字パック ▲英語の先生 ▲帽子のかすり

大懸賞 本號にあり

日東艦隊 / 空氣の犯罪 / 水晶の馬 / 少年水夫 / 酒顚童子 / 不動の行方 / 海の唄 / 艦を逃げ出した虎 / エスキモー / 算術遊戲

一冊三十錢 一年分三圓四十錢 新光社 振替東京三〇四〇〇番

大日本禮節學院長 松崎双葉先生著 美術木版百拾餘圖解講義 婚禮鏡 送料八錢

▲儀式恢復、應接將客、食禮其他日常必須の一般作法▲

折形標本 ▲定價白紙製金九拾錢 ▲實物大寸法入

發行所 東京神田表神保町 大日本禮節學院出版部

立身成功講義錄

少女畫報

華やかな十一月號

事實物語 眞珠の帶 / ロマンス クリス

新作小說 千鳥の曲 / 詩人の妹

定價卅五錢 東京社

最新刊

本書は著者が四年の獄中生活に於て絕對の慈悲の光りに照されて、自己の眞に淺ましきこと、眞にタノムに足らぬことを…

野依秀一新著 絕對の慈悲に浴して

定價金二圓 送料十七錢 發行所 實業之世界社 東京市京橋區南鍋町

外國製品を超越して日本人の手に成功したる

ウキワ印 パイロット高級萬年筆

定價金貳圓五拾錢以上

東京市日本橋區西河岸 並木製作所 電話本局四一三二番

拾二月號出來

飛行少年

日本飛行研究社 振替東京二六三二〇

御旅行に必ず弊店の鞄を

東京市芝區櫻田伏見町 內田靴鞄商店

京城 大阪屋號

最新刊

拾貳月號出來

活動畫報

趣味と研究 口繪の艶麗

正光社

帳簿 現在品四十餘種あり 即日より記帳の便

東京銀座 伊東屋

既往五ケ年間每年利四拾割

絕對必勝 通信及び特殊信託

大阪市北區 大阪前野商店

華盛頓會議
三問題と委員會
加藤全權は軍備制限委員 幣原全權は極東太平洋委員

【華盛頓電報】前電の如く愈々十五日朝より會議を開始し當日は軍備制限、極東太平洋各問題を議題とし直に之を委員會に移すべく軍備制限委員は五大國より各二名宛都合五名、極東太平洋委員會は四小國より各一名宛の委員を擧けて計九名とし兩大委員會は同時に審議する事に決定せり尚加藤全權は軍備制限委員に又幣原大使は極東太平洋委員たる事既定の事實なり

ヒ氏の提案に對し 日本態度決定

【華盛頓十二日上田特約員發電】德川全權は記者に語りて曰く『日本全權はヒューズ氏の提案に對し全權本部に會合して其態度を決定せり其内容は發表し得されども其の迅速にして協調的なるには諸君も驚くならん』と

我全權ヒ案賛成

【華盛頓十二日上田特約員發電】加藤全權は曰く『國務卿ヒューズ氏の提案は徹底的にして且英斷に出づ日本全權は之に賛成し此の目的を達すべし細目に就きては目下專門委員の手にて研究中なり』と

我代表聲明發表

【華盛頓電報】日本代表は十二日左の通り公式に聲明書を發表したり

日本代表は軍備縮小の實行は單純なる問題と爲し國際協約の基礎を定めらるゝことゝ確信して同會議に參加したり日本は列國と協同して産業の發達を壓制せんとする軍費の負擔より免るゝ必要上其の間に蟠まれる誤解を一掃し得べき相當の計畫並に自國の安全を保障する軍備縮小案に就き各國と協調せんと欲するものなり吾人は吾人の地位責任を自覺し同時に吾人は會議其のものが吾人の地位を會得し且夫れに依りて他に對する判斷を下さんことを聲明す

國務卿軍縮案提出

【華盛頓十三日上田特約員發電】米國務卿ヒューズ氏は十ケ年に亘り海軍建造を中止し巨艦建造計畫は拋棄し老齡艦は除籍すべき事を提議せり巨艦制限は噸數を基礎とすべく右に關し協定調印されたる後此國の巨艦は十八隻、英國二十隻、日本十隻とし其噸數米國五十萬六百五十噸、英國六十萬四千四百五十噸、日本二十萬四千七百噸なり

米紙後繼内閣の對會議策を氣遣ふ

【華盛頓電報】過日加藤全權が海軍縮小問題に關し亞米利加新聞記者團に對し與へたる會見談に對する亞米利加新聞の論調は一般に日本に對し甚だ有利なるが而も日本全權の立場に對しては日本の後繼内閣未だ成立せず從つて原首相の華盛頓會議に對する方針が其儘繼承さるゝや否や疑問にして變更なしとの側の發表も未だ甚だ漠語なるを免れずと見做し居れり

開會當日の席順

【華盛頓十一日上田特約員發電】開會式當日の席順は亞米利加は中央其右に英國、伊太利、左に佛國、日本の順序にて支那側の卓子は之を別にし首席に面せり

日英同盟問題
軍備制限にも關係

【華盛頓十三日上田特約員發電】日英同盟の延長如何は極東及太平洋のみならず軍備制限にも關係すべき此等の問題を決するに於て兎に角凡ての難局の旋[illegible]を[illegible]す若し支那に關する凡ての諸條約を[illegible]べしてふ米國々務卿ヒューズ氏の提議に[illegible]同盟條約は第一に最大の注意を[illegible]府べ[illegible]る人物[illegible]

アリック、レッヂャー紙所報に依れば英國にして日英同盟と交換的に何物かを與へざれば日本は日英同盟を廢棄せざるべしと云ふ但し余が各方面より探知したる結果によれば右の如き報道は全然文字通りに解釋するは誤なり蓋し英國は米國の意嚮次第にては日英同盟を廢止するの意嚮なりしが如く凡つ

日本の要請に對し 米國が適當の讓歩をなさん事を主張すべしとも期待され得べし英國の底意は日米兩國間に中間的保約を提て之を貫徹せしめ自らは論爭を大に入る事を避けんと努力すべし當地外交界に於ては最に來着したる英國全權バルフォーア氏は之が解決に對して最も適當なる資格を有す蓋しバルフォーア氏は他の英國政治家が動もすれば攪亂せんとした英米關係を常に改善するに於て成功したる人なればなり

日英同盟存續[illegible]

[illegible]米國[illegible]提案

[illegible]等の各地は危險を感ずればなりと

海相兼任と解任

十三日午前十時宮中に於て高橋是清子首相親任式擧行の際同時に左の通り兼任仰せ付ありたり

內閣總理大臣 兼大藏大臣子爵 高橋是清

臨時海軍大臣事務管理仰付

外務大臣兼臨時海軍大臣事務管理伯爵 內田康哉

免兼官並に臨時海軍大臣事務管理を免せらる

高橋子總裁受諾

【東京電報】政友會にては十三日午後五時本部に幹部會を開き各總務相談役等全部出席先づ岡崎總務より幹部會に於ける結果を報告し結局此際高橋總理を是非總裁に戴く事に滿場一致にて申合せ高橋總理は『諸君の御推薦による事は光榮に感ず自分は原總裁の如き偉人と比すべくもあらざるも今後は大に黨のため努力すべし』と總裁を受諾し九時半散會せり

高橋子外調總裁か

【東京電報】臨時外交調査會總裁は其の官制上當然高橋新首相就任する事となれるが華盛頓會議も愈々開會せられ之が經過につき報告を要するあり又政府の對外方針を聲明する必要もあり新總裁の挨拶旁近く外交調査會を開會する筈なり

外交方針不變 新首相聲明せん

【東京電報】高橋外相は內閣成立したるを以て改めて帝國の外交方針對華盛頓會議方針が前內閣と同等異らざる旨を中外に聲明する筈なりこれ內閣更迭を以て列國は日本の對外方針に變化を生ずるものに考へ居るなるべく其の結果華盛頓會議進行上にも障碍を來すやも知れざればなり即ち之[illegible]帝國外交の方針は不變にして帝國政府は益平和主義[illegible]列國と協調して以て華盛頓會議目的の達成に努力し人類[illegible]熱望するものなる事を聲明せんとするものなり

山公松侯辭意あり

【東京電報】政局一段落を告げ[illegible]松方兩公侯は不日辭表を捧呈[illegible]の前後に[illegible]して[illegible]

高橋[illegible]物無し

政友會相談役 大岡育造

[illegible]の後を物が出すこと困難[illegible]なる道は目下[illegible]盛頓會議に及ぼす好影響[illegible]收拾し人心を[illegible]るものあるは言ふ迄もなし[illegible]上に於て最も欣ぶ[illegible]し列國は原首相暗殺せられ[illegible]安定せしむ[illegible]は再び軍閥內閣出現して日本[illegible]べき事となす今や華盛頓會議開[illegible]軍國主義侵略主義を執るに至る[illegible]かれ內にては四十五議會の[illegible]べしとの疑惧を抱き居る際原首[illegible]り而も豫算會[illegible]相の平和主義を踏襲する高橋內[illegible]了したるに[illegible]閣の出現は世界の人心に大なる[illegible]を收拾し得[illegible]安堵を與ふるものあるや必せり[illegible]き他に人[illegible]

却々の苦勞人で 知識も抱負もある
某有力政治家談

【東京特電】愈々首相は高橋子と極まつたが高橋子は妙に愛嬌のある人だから存外人氣に投じるかも知れぬ高橋子は一寸後藤男と似通つた點があり却々苦勞人で知識も抱負も相應にある原氏程周密な頑固な處がないだけ其れだけ反對派と雖も子を憎まない今後反對派は彼れの積極政策に對して攻擊するだらうが高橋子は夫れに拘泥するやうな男ではない夫れが彼の身上である彼の脫線は脫線と知りつゝ脫線するので之れには相手も一寸攻め手に困るだらう然し政友會內閣もセイぐ此の議會だけではあるまいか

高橋翰長辭職
後任は三土忠造氏說

【東京電報】內閣書記官長高橋光威氏は原前首相との關係上此の際辭職する事に決定し新任官長には大藏省勅參三土忠造氏任ぜらるべしと觀測せらる

警視總監辭職聽許されん

【東京電報】兒玉賞勳局總裁、高橋內閣書記官長、岡警視總監の辭表は聽許さるべし後任警視總監には湯淺倉平氏選任さるべしと

新首相は豫て 朝鮮の理解者
監察官 時實秋穗氏談

政局は豫期の通り進展して高橋子が總理大臣に親任せられました、子の聰明にして英斷なる今更我々の嘖々する迄もなく江湖に定評ある所であります古往今來曾て見ぬ大非常時に遭遇した帝國の現在として實に子を措いて又誰を選ぶべきでありませうか子が今回の就任に對しては恐らく何人も異論のない所であると信じます、現內閣が何時まで繼續するか……それは私共の俄に豫斷し難い所であります、天下分け目の大會議とも稱すべき太平洋會議の序幕が切られた今日殊に大なる運命の波浪を乘切るか否かと云ふ苟もすべからざる時機に立脚せる帝國に於て左う易々と內閣が動搖めいては到底時局の收拾はできますまい、子は朝鮮の事情に就き常に研究せられて居り深くべき理解を以て居られる相ですから、從つて朝鮮統治の上にも充分な力を借される事と信じてゐます、但し藏相を兼攝されてゐる以上は朝鮮に對する豫算の如きも大體初期の通り決定されるであらうと思はれます云々

京城府と社會事業補助

京城府にては民間社會事業補助の爲め本年度豫算に二千圓を計上左の通り補助支給すべく十四日發表せり

三百五十圓鎌倉保育園京城支部、參百圓京城孤兒救濟會、四百圓救世軍育兒ホーム、四百圓和光敎園、二百圓京城佛教慈濟會實費診療所

男の中の男原氏の面影
床次內相任命の早業
瀧秘書官水野總監へ御使者の一齣
東京支局一記者

[illegible]さんは人物を見るに極め[illegible]して居た床次內相との[illegible]きても面白い話があ[illegible]閣の際原さんが內[illegible]德島縣知事であ[illegible]事に轉ずること[illegible]原內相に面[illegible]さんは[illegible]原さん[illegible]するから[illegible]命した所なけ[illegible]果斷、決裁[illegible]水際立つて鮮かなるものであ[illegible]つた

▲爾來原さんは床次氏を引き立てた先年原內閣組織の際流言蜚語頻出して床次氏は入閣しないだらうと親任式のある前夜まで床次氏の處へは何等の通知もなかつたので家の子郎黨の面々は大に氣を腐らして床次氏を慰安することに努めたもんだ然るに當の床次氏が赤馬鹿落著きに落著き胸を据へて居つた、原さんが自分を入閣させぬ事はあるまい若し自分が入閣しない時は却つて政友會の爲めになる時であらう何も左樣に騷がなくても好いとて寸毫も氣に掛けなかつた愈親任式の行はせらるゝ當日午前八時頃になると原さんからの電話で床次君は內務大臣と鐵道院總裁を兼攝して與れとの事であつた初めて原さんと床次氏との關柄が成程と首肯された胸中互ひに相知る處があつたと見へる第四十三議會の開期中原さんが水野朝鮮政務總監に急用があつて面談の必要が起つた時に床次氏を呼ばれた床次氏は直に瀧秘書官を招いて原さんの傳言を傳へた瀧秘書官は直に出掛けんとして原さんに會釋しながら前を過ぎたが此時原さんは瀧秘書官を呼び戾して水野總監が若し不在であつたらば如何する考へかと突き込んだイヤ確かに在宅ですと答へたが原さん此れには頓着せずイヤ不在だつたら如何するのかと聞くのだソコデ瀧秘書官が不在でしたら向ふ一時間の內に返事する樣家人に申傳へて置きましようと述べたら原さんはヨシと承知された原さんはコンナ何んでもない事に對しても仲々前後思慮を遞らして注意する事を怠らなかつた其の用意の周到なるは之れでも其一端が窺はれるではないか▲或人が床次內相に對し原さんが偉いと思ふ點は何處であらうかと聞ふものがあつたが床次氏は曰く原さんは大事を極めて小事の如く何んでもない樣に平然として騷かず處理して行く處に原さんの眞面目がある▲極く近ひ處では彼の今春の議會で昇格案で中橋文相が貴族院で散々な目にされ取つ詰められては、愈進退窮まり亦如何ともする能はず遂に此時閣臣中には辭意をほのめかすものもあり風說なるものがあつたが原さんは例に依つて冷然水の如く總理の御意見は如何にやと最後の覺悟を促したるに原さんは『自分は其れ程重大とは思はぬ中橋君が病氣か何かで一身上の都合で離するのであるならば致方ないが政治的の意味であれば連帶責任であるぞ……』と此の時迄連帶責任の義務あるに氣附かなかつた閣臣も等しく左樣だと考へ付いた此の原さんの一語は眞に千鈞の重きを爲したと云ふ事である

在米邦人決議

[illegible]

俄然形勢一變
龍山商議選擧戰

龍山方面の商議選擧區狀況は十三日俄然旋風起り急激の變化を呈し舊龍山側に於ける二級議員の候補者豫選問題は有志者間に紛糾を醸したるが如く稍有利の位置にありたる殘城松次郎氏の態度兎角面白からざるものあり此の非難を聞くに至り日和見の狀態にありたる松本珊三氏が獨り立候補の聲を固め蹶然起つて敵を一蹴し去る形勢を示せり而して右二氏にして競爭せんか秋の狀態を以て推移せんか舊龍山には僅に百四票の少數なれば山脇次氏は其間に處し漁夫の利を得んと虎視眈々たり而も叙上三者諸共競爭の慘敗を見るべし隨つて龍山市民の估券にも關することゝて一部有權者有志は之が調停に奔走しつゝありと

冬季休業變更出願

府內各小學校長は聯合して從來十二月廿九日より翌年一月五日に至る冬季休業は學期末整理上事務の不便少からず又は嚴寒の候にて衛生上敎授上支障を來すの憂ひあるを以て其筋に休業期變更方出願する筈にして期間は十二月廿五日より一月七日に至る迄なりと

都研調査部總會

府廳所轄都市研究會調査部總會は十二日午後二時より公會堂に集合部長及理事の互選の筈なりしが議論百出結局幹事長の指名に依るべく可決し五時過ぎ散會せり

民事令改正に就て【一】
原民事課長談

今次民事令の改正あり朝鮮人の能力及無能力の保護機關の準則制定せられ旬日にして其實施を見んとするに至りたるは朝鮮人の福利增進の上より見ては申すに及ばず一般取引の安固を期する上よりするも將た民事裁判の敏活適正を期する上よりも至大の幸福と便宜とを齎す次第にて

邦家の爲 眞に慶祝に堪へず今其改正の趣旨及び內容に就ては聊か略說すべし初め朝鮮民事令の制定せらるゝや民事に關しては原則として民法に依るべき旨を定めたるが唯朝鮮人の能力及親族、相續に關する事項に付ては民法に依らず一に慣習に依るべきものと爲したり是れ當時に於ける朝鮮特殊の事情を斟酌したるものにして正に至當の立法たりしなり然れども其後歲月の經過に從ひ一面

內鮮人の 接觸に促され一面朝鮮人の法律思想發達に伴ひ既往の慣習も亦自ら動搖を蒙らさるを得ざるものあると同時に從來慣習の存せざる事項に付制度の不備を感ふるが如き事情を生ずるに至り時勢の推移は上述の事項と雖も到底慣習にのみ委する能はざる情勢に立至りたるを以て是等實際上の必要に迫られ民事令改正の計畫あり大正七年末以來調査委員會を設けて

保護機關 之が調査審議中に屬する無能力者の保護機關に關する法制の不備不整は到底今日の社會秩序を維持する所以に非ず時勢に順應したる成法の確立を必要とすることを切實に感ずる次第にして偶々中樞院の官制改正せらるゝに際し一回の會議開催せられ第一に能力及無能力者の保護機關に關する法制を設くることを以て諮問し之を爲すや滿場一致一人の反對者無くして之を可決したるに徵しこれを觀るも吾人の要と爲す所亦朝鮮一般の要と爲す所にして如何に

其制度の 確立を要望するに切なるやを窺知するに足るべし以上の趣旨を以て從來慣習に委せられたる諸制度中能力及無能力者の保護機關に關する法制の確立を以て今日の緊急事と爲し他の制度の改正に率先して之が改正を企圖し先般改正委員會の審議を經て其成案を得たるも今度勅裁を經て其公布を見るに至りたる次第なり

全鮮穀商聯合會
鮮米宣傳方法可決

全鮮穀物商聯合會第二日は十三日午前十時より引續き開催豫て大阪商業會議所大阪穀物同業組合より提案せる鮮米取引に關する協議事項を附議決定次に前日委員附託となれる總督府諮問の鮮米宣傳に就ては釜山阪川文吉氏より委員の結果を左の如く報告し異議なく可決

一、宣傳用白米は神力、日の出、玉錦の三種一等品に限る
一、宣傳販賣日數は平和博覽會開會中とす
一、宣傳販賣價格は還賣に相當の割引を求め東京著原價とす
一、宣傳販賣の場所は朝鮮總督府出張所に依頼し東京府內に於ける各公設市場內に設置の事
一、宣傳販賣は朝鮮穀物商聯合會に於て之を爲し經費は聯合會の負擔とす
一、宣傳販賣中の相場の變動に對する損失は聯合會の負擔とす
一、宣傳販賣に關する經費は仁川取引所各穀物市場、大阪地、朝鮮穀物貿易商會員中より醵出すること
一、試食宣傳は朝鮮穀物商聯合會以外のものをして爲さしむ
一、試食宣傳の方法は一汁一菜の日本食又はライスカレーの如き簡單なるものとし出來得る限り廉價にて提供されたし
一、試食用の白米は聯合會より原價にて提供す

終つて議事討議に入り

穀物檢査に關する件を附議すこれより先臨席せる西村殖産局長は十二年度より穀物檢査は總督府の直轄たらしめん意向なる旨の發表ありたるを以て檢査に關する案件は一切其實現迄希望條件として總督府に要望することゝして可決尚西村局長より檢査に關聯して本年の標準米制定に就き聯合會側にも意見あれば委員を選定して申出られよとの好意的附言あり委員の選定をなす

一、籾の生産檢査を爲す事
一、籾の調製に當り篩物を用ふる事を強制的に勵行すること
(以上可決)
一、朝鮮米販賣所を東京に設置の件(委員附託)
一、忠淸南北道白米檢査撤廢に關する件(委員附託)
一、電信取扱時間改良要望の件 可決
一、小麥建値及容量を斤建とすること
一、小麥包裝麻袋併用の件(以上可決)

次で若松仁川取引所社長の鮮米格差問題に對する所見あり午後五時散會せり(大邱)

來年度教育施設
松村學務課長談
‖教育令改正と大學豫科問題‖來年度は普通學校三面一校主義の完成‖

原首相兇變 により關係當局間多大の繁忙を極めて居るが之が爲め改正の審議に大なる影響ありとも思はれぬが審議進行の程度は十三日夜歸任の筈である柴田局長の歸著を俟たなければ全く不明である尤も目下總督東上中なるを以て中央當局とは相當本問題に關し諒解が行はれて居るだらうと想はれる

目下懸案となつて居る朝鮮教育令改正案と臺灣教育令改正案とは共に拓殖局及法制局の共同審議に附せられ大體に於て順調に進捗して居るけれど臺灣側の改正案と一括して審議されて居るので彼此の比較對照から議論も從つて多いのは必然の數の樣である

なるものは右の外高等普通學校の增設と普通學校の三面一校主義完成とであつて高等普通學校の方は大體一道一校主義を目標として進んで居り各地よりの希望も仲々盛であつて敷地寄附申込等ありしが設置には比較的多額の經費を要せざるも新設後の維持經營費意外に多額を要する

普通學校は 前記の如く三面一校主義を以て進み既に年々二校の割合にて增設しつゝあり來年度に於ても此方針の下に增設を企圖して居る

教育令の改正は要するに行はれて居るだらうと想はれる

制度の改革 で其內地關係諸般の施設費目は目下懸案となつて居る一般會計補給金の成否により直に波動を受くるものが頗る僅少であるから來年度施設遂行上不都合はない積りである

年度の教育施設と直接交渉あるものは大學豫科の新設が主なるものである總督府の提案としては明年度より大學豫科の校舍建築に着手し大正十一年四月より學生を收容し開校の豫定であつて來年度豫算には敷地買收費校舍一部の建築費や開校に要する準備費等を合し年度割經費約二十三萬圓を計上要求して居る

豫科の制度 は二學年にし內地の大學豫科たる高等學校に比し一年短縮されて居るけれど內地の制度は現在中學四ヶ年より直に豫科に進み得ること、なり居り中學より豫科卒業の七ヶ年を以て高等普通教育を完成する制度であつて朝鮮の新制度は中學五年卒業者のみを收容し豫科の二年を合し內地同樣高等普通教育を七ヶ年で完成するものであるから結局年限に於ては內地と同一である

豫科の收容 人員は內鮮人共學や各地中學校卒業人員其他の關係を考察し時宜に應じ伸縮自在に決定の餘地を存する積りであるが大學設置の問題は先決たる豫科の完成を俟つて決せらるべき問題で其實現は當然兩三年後るゝ事となるのである要するに以上は總督府の腹案で實現すると否とは一に教育令の通過後に非されば確定しない譯である來年度に於ける

學務局關係 施設の主

東拓支店異動

十四日附を以て東拓京城支店員左の異動ありたり

副支配人兼金融係參事 田淵勳
金融係長を解き專任副支配人を命ず
事業係長參事 村田穆
本店事業課勤務を命ず
庶務係長參事 中澤正次
事業係長を命ず
金融係參事 桃原藤太
金融係長を命ず
事業係參事 西野正美
庶務係を命ず

麻袋併用並に容量取引改善
京城穀物組合より提出

大邱に於ける全鮮穀物貿易商組合聯合會に京城穀物商組合より提出せる小麥包裝麻袋併用並容量取引改善に關する件の提出理由左の如し

近年鮮麥は內地麥補給に勿論廣く海外に紹介され需要益々旺盛となりつゝあり從年非常の移輸出を[illegible]然るに戰後歐洲の需要激減の爲め濠洲加奈陀、亞米利加より良質にして價格低廉なるものの[illegible]され一例として去八月より今日迄の內地輸入三十萬噸の成約あり現今の大勢よりすれば此の狀態は永く繼續さるべきものゝ如し斯くれば鮮麥移輸出は從來の儘にては到底絕滅の外なし然らば之れが對策如何講ぜざるべからず即ち包裝費の節約及容量の變更、取引の改善を[illegible]る[illegible]の使用容量の變更實を[illegible]ることを要す

一、包裝費用の節約(麻袋使用)
近年叺は原料藁の需要激増及勞銀騰貴の爲め從來は叺價格の四分の二なりしもの殆んど倍額以上となれるも麻袋は戰後復興の低落と需要供給平衡に復したる爲め今後叺に比し頗る低廉なる上に包裝簡便且つ完全にして其の斤量も殆んど一定し而も費用は左記の通り半額以上の節約となる

壹萬石包裝費比較
麻袋使用の場合 四拾四錢 七斗入壹枚三拾一錢 參厘 口繩糸代 拾貳錢 荷造費 拾四錢 檢査費貳拾錢として 計 七拾三錢
叺使用の場合 叺貳枚壹枚三六錢 五拾錢

天氣豫報

天にして風向[illegible]なり[illegible]朝に比し南部は[illegible]

人事消息

▲安藤學務課長 十三日來城[illegible]爲め黃海道方面の官廳に出張り中
▲佐藤兵器本廠長 十三日午前[illegible]門渡邊南方面に向へ
▲吉田兵器局長 は三村大尉を隨へ十四日午前南大門發[illegible]
▲西鳥新藏氏(西鮮殖產鐵道社長) 開通式臨場の爲め十四日午後一時[illegible]
▲賀田直治氏(西鮮殖產專務) 十七日歸任の豫定
▲[illegible]日米新線檢査の爲め京城に[illegible]中の處十三日夜歸任し十五日[illegible]開通式臨場のため出張十九日歸任の筈
▲藤原勇作 十三日夜入城朝鮮[illegible]へ
▲西村殖産局長 全鮮穀物商[illegible]席の爲め十一日大邱に出張[illegible]地方を視察しつゝある[illegible]日歸任の筈
▲横田五郎氏(法務局長) 十四日上[illegible]十時出行(釜山特派)

[illegible]局氏日程

▲十六日 午前九時三十分南大門驛着山口郞へ、午後一時總督官邸會合官邸訪問、二時中等學校三年以上高等各學校職員生徒京城中學、三時半總督府講演、六時招待政務總監邸、七時三十分帝國政務所生發務官講習所▲十七日午後一時女子高等各學校愛國婦人會高女、四時初等學校教育者全部日本弘道會、殖產銀行、明治町本町有志日出小學、六時歡迎會京城ホテル▲十八日 午前十一時中龍山滿鐵工場龍山工場、午後二時龍山總督府四時半[illegible]滿鐵社員全部龍山道學校、七時晚餐[illegible]朝鮮ホテル▲十九日午後五時[illegible]分講堂家族一同西大門俱樂部、十一時南大門驛發平壤へ

花田氏歡迎會

京都桃山[illegible]花田仲之助氏來城に付熊本縣人會にては十七日午後六時より京城ホテルに於て歡迎會を開き同時に氏の講話ある筈出席希望者は最寄の箇所に十六日迄に申込むべしと會費金三圓當日持參のこと縣人以外にても希望者は出席差支なしと

京城南山町山口太兵衛(龍七七) 京城旭町二丁目四八松崎時勉(一九五二) 龍山漢江通一一ノ二九横山直次郎(光四三三) 龍山鐵道京城管理局岩永慶之助(光二五三)

分掌局所長會議

京城分掌局內郵便所長會議は來る十七日京城局に開催諸般の打合せをなすべしと

辭令

今回左の通り發令あり

遞信書記(京城) 神野彥五[illegible]
給七級俸
依願免本官(十一月十二日付) 遞信技手(京城) 森英太郎
遞信局工務課兼務を命ず 同(京城) 志道三[illegible]
遞信局工務課勤務を命ず 同(京城) 峰[illegible]
釜山局在勤を命ず 同(釜山) 永富吉[illegible]
京城局在勤を命ず 同(平壤) 平松日代[illegible]
新義州郵便所長を命ず 神野[illegible]

麻袋は[illegible]斤建なれば現在檢査規定の[illegible]にては[illegible]叺は內地海外共其の取引は斤建なれば現在檢査規定の[illegible]不正確なれば自然實質を[illegible]し取引を澁滯ならしめ引いて生產者に不利を及ぼす事あれば此の弊を除く爲め容量を斤量に改め[illegible]一定する事緊要なり即ち左記の通り檢査容量を變更することを[illegible]と思惟す

極上 入斤量 百六十五斤
並 入正味 九十五斤
(此の外百分の一の入目を要す)

北鮮の明太漁業
愈本月中旬より開始さる
相場は漸次昂騰を見ん

【元山】北鮮名物の明太魚漁業は愈々本月中旬から開始されるが明太魚は云ふ迄も無く東朝鮮の特產物で新浦を中心とした沿岸一帶に漁獲がある、盛漁期は一月上旬から二月上旬迄で例年漁期は十一月下旬だが今年は二週間程早い、昨年は十二月上旬に於て多少の收獲があつたが漁業開始後一般に

魚族の來遊豐富ならず收獲高頗る薄少であつた爲め漁業の切揚も延期の止むを得ざるに至り終了期も二週間內外延延した、漁場は潮流の關係が例年最盛漁場こしてゐる新浦馬養島沿岸の南方に好況を現し三湖前津方面に漁獲が多かつたので漁船も多方面に集中したが今冬は矢張り

馬養島附近らしい、本道沿海に於て例年明太漁業に從事する船數は總數二千二百四十隻此の從業者總數一萬六千五百人（舉網二百五十隻忽致網四十隻刺網九百五十隻延繩一千隻位）であるが昨冬は財界不況の影響を受け就業船數に於て二割內外の減少を示し從業者も亦漁業規模を縮小した結果減退を來した、卽ち普通

刺網の一隻に對する乘組員は十名乃至十二三人延繩五六人位だが昨冬は前者七八人後者四五人乘のものが多かつた例年明太魚の漁獲高は刺網一隻に付最多七八十駄平均百駄位延繩一隻に付最多七十駄最少三十駄平均四十駄位であつて一昨年好況時の干明太一駄平均五十圓位の價格に依り算出すれば其一隻の漁獲高は刺網五千圓

延繩二千圓位の平均收入に當つてゐる、然るに昨冬及び本春は刺網一隻最多六十駄最少三十駄平均五十駄內外であつて一駄の平均價格三十圓こせば平均一隻の收獲高は僅に九百圓に過ぎない平年の漁獲高に比すれば殆ど三分の一であつた、此產地の價格は本年の二月に於て僅に十二圓を唱へたに過ぎず一昨年の好況時に於ける

一駄三四十圓乃至百二三十圓平均七十圓內外に對比すると夥しき徑庭を生じてゐた、今冬は昨年に比し相場も强く漸次昂騰の見込みがあるので就業船も昨冬より增加するらしい、明太魚の買捌先は京城大邱平壤、水原方面では春以來需要地の購買力微弱で賣行も頗る不良であつたが今冬は相當の昂騰に伴ふて

需要を喚起するに至るであらう、昨年來より本春に亘り明太漁業不振の原因は（一）就業船數の減少（二）漁業規模の縮少（三）明太價格の暴落（四）魚族來遊の稀少等に歸着するのである、而して（一）及（二）は昨春財界の變動に依り生產地及び集散地方面に存在する內鮮人問屋の金融閉塞を缺き他面漁業家の一般資金亦乏しく從つて

投資を手控へたるに依る事勿論である（三）は一般物價暴落に伴ひ明太魚相場又自然的に低下せられ且つ需要地に於ける購買力は一層相場を激變せしめたるに因る（四）氣候溫暖こ共に海水溫度上昇し例年に比し三四度內外の高溫を見たので從つて潮流に變化を及ぼし魚族の來遊に對し尠からぬ影響を與へたのに基因するのである、要するに昨冬より本春にかけて魚族の來遊が尠かつたので

明太魚に限らず漁業は概して不況であつた、又如何に漁獲高が多くこも相場の安い時は結果に於て同樣であつて漁獲の豐凶を以て漁業界の盛衰を豫知する事は出來ない、問題は魚價である、是れを思へば漁業も財界の變動に依つて左右せられてゐる事が肯かれるであらう、由來明太魚は

鮮人獨特の食用品であるが其副產物たる明太魚卵は內地人の嗜好品こして大阪及び下の關方面の需要年々激增してゐるが本春は明太魚卵の產額約五十萬圓前後で是れも昨年の三分の一に過ぎなかつた今冬及び明年一月の盛漁期に於て豐漁を見ば明太魚卵も產額を增加するであらう、魚卵の相場も昨年に比し遙かに優良である、

水道移管進捗
まだ數回の打合を要す
深川仁川府尹談

【仁川】水道移管の議が進捗して居る事は事實で當初の計畫たる移管は略決定に傾きつゝあるこ云ひ得る、只其の內容に到つては頗る繁雜なる關係があつて決して單純に解決は六ケ敷い尚ほ今後數次の打合をしなければ決定に到らないのである、何を云つても府こしては大仕事で若し關係もあり一係を增加すべき準備も必要だし使用條例の改正も決定するこすれば差當り人員の變更で足りるこしても最も困難を感ずる豫算に至つては頗る面倒がある抑も今日迄損益無しで來て居るものならば何等困難もあるべき筈でないが府の財政こしては多大なる缺損を生じつゝある此の世帶を背負ふに就ては尠からぬ困惑を感ぜざるを得ない之等の點に於て充分の考慮を要すべきは勿論であるが單に仁川府の立場のみの問題でなく鐵道こ京城この折衝もあり永登浦給水の關係等も共通的解決をしなければならぬ此の故に其の大體移管の內意が決定しても其の實行迄には尙ほ數回の打合せ協議を要する譯である、水源地に就ては市民の希望の如くに解決するだらうが此の移管實現の曉に於ては府民も相當の犧牲を拂ふ覺悟は今日から持つてゐなければなるまい

在勤二ケ年の回顧
入江前安東領事談

着任以來既に二箇年に一箇月足らぬ、この間自分は何等誇るに足るべき仕事は仕なかつた而し今安東を去るこすれば多少の感慨がある、自分の任期中卽ち昨年の九月、約四十日間を費して鴨綠江上流の各縣、未だ安東在勤の領事が足跡を止めない長白、懷仁、輯安、臨江、寬甸の國境各縣を視察して支那官憲こも交歡し、且在住鮮人の狀況を見て來たこ云ふ事は何等誇るに足るべきものはないけれども私自身の頭腦に國境なるもの、

印象が深く刻まれてある今後領事を辭して滿鐵に入社するにしても、此の國境に對する印象は何時かは必ず、何等かの爲めになるかを信じて疑はない次に聊か自分の欣快こする處は國境に處する我が日本の官憲こ支那の官憲この意思の疏通を圖るに微力を致した事である是迄の領事が凡てこは謂はぬけれども、往々にして支那官憲こ對岸の平安北道官憲この中間に立ちて領事は領事の立場のみを守り

双方の握手を仲介する處の勞が或は聊か足りなかつたかこも思はれたが、自分の□任以來は常に思ひを茲に致して平安北道こ支那の間に出來て來る案件は凡て中央の問題こせず地方問題こして解決する事に努め支那官憲こ、平北の官憲この間に立ち談笑の間に折衝し來つた事は一は支那官憲の好意に基因し、他の一は假居平北知事、石黑警察部長の宏量に待つ處が多かつたこ信ずる。殊に前何東邊道尹も今度の

王道尹も我々日本の官憲を好く諒解して呉れて居られるので、其の間に處する領事の仕事は非常に都合よく運ばれたのである事を感謝せねばならぬ、今暫らく安東に居る事こなれば鮮人の保護問題に就て一指を染め何分の効果を擧げたいこ期して居たが、今度安東を去る事こなつては已むを得ぬ事であるが幸ひ金副領事が後任された事であるから、自分の考へて居る事は巨細こ說明して述べて置いたから金副領事は必ず相當の効果を擧げて呉れられる事こ信ずる。昨日（十一日）も、金副領事は

六道溝方面の工場に使役せられて居る鮮人職工を見て職工は所謂筋肉勞働、卽ち力でする仕事は、到底支那人の敵ではないけれども、手先や指先でする仕事は男子も女子も相當の技能がある事を知つたこ喜んで歸つて來られたが、先づ安東に於ける鮮人を善き道に導くには相當の職業を與へる事が急務であるこ自分も思ひ金副領事も思つて居られる樣だ又在安東の

鮮人は資本に乏しい人が多少の資本を持つて居ても皆取引所に出入して銀や株に手を染めて失敗するものが甚だ多いのは悲しむべき事であるから成るべく健實の方面に誘導して欲しいこ思つて居る、今日最も鮮人を誘導するに困難なのは金融機關の缺如こ、有力鮮人の少い事であるから、近い將來には朝鮮にても行はれて居る金融組合の如きものを造る必要があるこ思ふ又

鮮人の教育機關なきも現狀の儘では往くまい。安東の普通學校を總督府の手より離す事は不可能であるから、滿鐵に入つた後は滿鐵などにも交渉して日本人の小學校に餘り遜色のない位の設備をしたいこ思つて居る云々（安東縣）

平和博の一異彩
滿蒙館の新陣容
大豆の大山に豆粕の白塔
鴨綠江材でお座敷

【安東縣】來年三月から平和記念東京大博覽會が上野公園不忍池畔に於て開催せらる、に就て滿鐵にては、數十萬圓を投げ出して滿蒙館を建設する事こなり同時に各地方事務所は其の出品物の勸誘に大に努めて居る樣であるが、今滿鐵本社の勸業課員小川國次郎氏の語る處を聞くに滿蒙館は外國館に向つて不忍池畔に沿ひ北海道、樺太、朝鮮、滿洲こ云ふ順序に並ぶ相で其の總坪數は二千二百五十坪で正面の

樓門は純然たる支那の宮殿式で丹碧の彩色も鮮かに正門の直二階は賣店こなり、第三階には接待室を取り左の入口より這入りて大連、旅順、奉天、長春、四平街こ云ふ順序に各地別の物產を陳列し最後の出口には大連埠頭の大模型を作り大連の大觀を示す事こなり、左方には滿鐵中央試驗所窯業課の出品にかゝる各種窯業製品を硝子戶棚の中に陳列し奥の方の向つて左側に長春や四平街等に見る

大豆の大山を築き大豆の頼質で滿洲特產の向をアット謂はせ、其の正面には豆粕を以て遼陽の白塔位の豆粕塔を作り、左の方には滿蒙の畜產改良に改良を加へ最も優良なる羊だの、豚だの、剝製を陳列して滿蒙畜產界の爲めに萬丈の氣を吐かせる積りである、亦安東縣の出品には鴨綠江採木公司の希望の一部分を容れて、採木公司は鴨綠江材のみを以て、立派な日本家屋の廣座敷をあしらい、大ひに

鴨綠江材の宣傳に努むる事こなつて居るらしい、又安東縣からは柞蠶絲だの、製材だの細紬だの此の附近に生產する主なる產物を蒐集して出品すべく目下大車輪の活動中である

安奉線の木炭

【安東縣】安奉線は滿洲に於ける有數の木炭生產地なるが最近滿鐵安東地方事務所に於て其の管內草河口以南の各驛に於ける木炭生產高を調查したるに其の數量は劉河驛に出づるもの二千三百噸通遠堡驛に出づるもの五千三百噸草河口驛に出るもの五千噸、鳳凰城は僅少にて三百噸秋木莊千二百噸、鷄冠山二千五百噸合計一萬六千六百三十噸なるが地理の關係上安東縣に近き各驛は主こして沙河鎭安東驛に輸送せられ北方に偏したる各驛の產は奉天、大連、旅順、鐵嶺口及び滿鐵の沿線各地に販路を求めつゝあるが其の生產地は何れも驛より七十淸里乃至八九十淸里の奧地より出すもの多しこ

慶尙南道收獲豫想
昨年より一割二步增收

【晉州】慶南第三回水稻收穫豫想を左の如く發表せるが昨年に比し一割二分の增收なり

▲作付反別一六一、八四九町步▲收穫豫想高一八八七、二五七石

故原氏追悼會
元山

元山法秀寺にては十一日午後四時より故原氏追悼法會を執行せるが參列者數十名各宗寺院住職全部參列し極めて盛儀なりき因に同日各宗聯合會より盛岡市高橋弥儀委員長宛追悼電報を發し弔意を表せり

海州

在海州官民の發起で十一日午後四時より海州本願寺出張所で故原內閣總理大臣の追悼會が營まれた參列者は官民約三百名神崎禾穗師導師の下に讀經あり朴黃海道知事赤井檢事正岩手縣人總代織笠法院書記海州實業協會總代樋口甲子藏氏等佛教青年會總代武藤道評議員海州弔詞を朗讀した之こ同時に岩手縣なる首相邸に向け弔電を發した官民一般の燒香を終り散會午後六時退散

鮮人子弟教育

【元山】東本願寺元山別院の事業こして今回鮮人子弟の普通教育を計畫し佐々木輪番主こなり年齡十歲以上の鮮人子弟約五十名を募集し講習會を開き專ら普通教育を授くる目的にて此程咸南知事に宛て認可申請中なりこ因に講習所は上里一洞に設置し公立普通學校鮮人教員を講師こして依囑する由

守備兵の交替

【海州】大正十年度海州守備隊より滿期除隊こなるべき下士以

田中氏海外視察

【平壤】平壤高等普通學校長田中黃氏は實際の教育狀況視察の爲め約四箇月間の豫定を以て上海、香港、新嘉坡、古倫母、ダンテイ、カルカツタ、瓜哇、麻尼剌の各地に出張すべし

江華警察署長更迭

【江華】前江華警察署長安達直治の後任こして首浦警部加藤勘助氏新任せるが氏は開城仁川等にあつて敏腕の聞え高かりしが當地も面目を一新するならん

初同水利工事竣

【大田】慶南密陽郡初同水利組合に於ける工事は三十六萬四千八百圓にて大田の江幡氏請負ひたるが該工事は大田本町新原太郎氏こ共同にて工事を進捗する事に決定したるが其蒙利地域は四百五十町步なりこ

水原賑ふ
品評會こ展覽會で

【水原】水原郡農林產物品評會及學藝品展覽會は既報の如く午前九時より開場せしが本日は幸ひ天候快晴にして定刻前より觀覽者門前に殺到し入場者は約一萬人に達し開會豫定時刻も一時間餘を延期し午後五時閉會せり場の中央には秋の千草の吹き亂れ數千の國旗は蒼天高く揭揚し場內には各種の賣店の外餘興こして內鮮人の舞踏あり擊劍等開會前開設の白日場は豫想外の盛況にして收詩數々千首に達し選賞の結果入選者に夫れ／＼賞品を授與し古禮に從ひ試官こ受賞者は祝杯を舉げて夜に入り散會したり、十三日は內鮮演技數を增加し更に夜間の開會を爲し開會時刻を午後十時迄に延期せるが入口緣門の『イルミネーシヨン』は燦こして一大美觀の夜景を呈し居たり因に出品總點數は六千五百點にして內受賞一千一百點なり、

觀衆相亞ぐ
自由畫展覽會盛況

【平壤】平壤華頂寺主催自由畫展覽會は十三日午前十時より平壤幼稚園華頂女學院にて開催されたるが少年少女の出品約一千點こりぐ／＼に面白く國民性こローカルカラー現れ中には極めて傑出したるものもあり猶吉田南舟氏の洋畫も陳列され即賣のもの多數あり觀衆は午前十時より午後五時まで陸續こして相當ぎ一萬餘人に達したり平壤に於て初めての催しこして多大の興味を觀衆に與へたるもの、如し

十五週年記念
釜山高女創立

【釜山】釜山高等女學校創立十五週年記念大講演會は十一日午後七時より大廳町知恩寺に於て頗る盛況裡に終了十二日は同じく午後七時より富平町西本願寺別院にて開催安藤校長の開會の辭に次で初日は加藤小兒科病院長の兒童の品性に就て吉野典獄の所感演題稻垣貞我師は平和の精こ題し各自有益なる熟辯を振ひ二日目は池上府立病院長の乳の含ませ方に就て自家の研究を發表し警告を與へ松井釜山稅關長次で特意の快辯を振つて氏獨特の婦人觀を述べ普山辯護士殿りに家庭に於ける婦人の蹄道を喝破して記念講演を了したが兩夜共聽衆五百有餘盛會を極めた尙十三日は午前十時より釜山座に於て音樂會が催されたが同校出身者及其家族を以て場內は充滿妙なる和洋樂器の合奏旋律に一同を恍惚たらしめ兎に角三日間共大成功裡に其局を結んだ

修學を終へて
平壤女子高普の佐藤教諭は語る

【平壤】平壤女子高等普通學校佐藤教諭は同校生徒二十三名を引き連れ京城、東京、神戶、大阪、京都方面に修學旅行の爲め十月二十一日出發此程歸校したるが各地の狀況及生徒の觀想につき次の如く語る 今回は主こして內地の文物に觸れしむるこいふ事が目的であつたから勞等方面の調查は出來なかつた東京に行つて見て

人心の變化の甚だしいのに驚いた一例を擧ぐれば女子の服裝が一層華やかこなり濃厚化粧法で毛髮を七分三分に分けた者が非常に增加した帝劇の如きも昨年はデモクラシー的のものを喜んでゐたが本年は殆ご戀愛關係のものが上場されてゐるた言んな劇が流行するここは一般の

人心に變潮を來した證據であるこ思ふ今度內地に行つて見るこ內地の人々が非常に親切であることだ此點は生徒に惡からず好感を與へた生徒等は內地の各都市の廣大なのこ宏壯な建物の多いのに眼を廻し日光の壯麗な構造を見て其技術に驚き田舍の整頓せるここ

林相の奇麗なここ殊に神戶川崎造船所に於て建造中の巨艦加賀を見て更に吃驚した、內地人の偉大であることを深く腦裡に印象せしめた兎も角も內地の人々が朝鮮の人々を遇するここに注意をする樣になつたのは喜ばしき次第である今後尙は朝鮮の人々が朝鮮を解するこ共に內地の人々が內地を解する以上にあつてほしい云々

流氷來

【新義州】本年は寒氣の襲來早き爲め十一月中旬に至らば流氷を見るならんこ一般に觀測せられつゝあるが今過去九年間に於ける流氷月日を記せば

年別	流氷開始
元年	十一月十日
二年	同月廿六日
三年	同廿六日
四年	十二月五日
五年	十一月廿九日
六年	同月廿八日
七年	同月廿八日
八年	同月廿三日
九年	十二月九日

日曜學校大會

【元山】耶蘇教南監理長老兩教會にては二十七日元山に於て日曜學校大會を開催の筈なるが各方面より多數の出席者あるべし

鎭江山の入佛式

【安東縣】鎭江山臨濟寺の本堂新築工事は既に落成したるを以て來る二十三日頃盛大なる入佛式を執行すべく目下着々準備中なりこ

地方集會

▲代谷耕穗氏畫會 菊池芳文氏門下の代谷耕穗氏は平壤探勝の爲め來壤目下柳屋旅館滯在中なるも近く畫會を催すべしこ

地方人事

▲上內慶南道事務官 京畿道に榮轉する事に確定せる由（晉州）

▲佐々木慶南知事 十一日宜寧郡普通學校落成式に臨場の爲め出張（晉州）

▲家角仲藏氏（全北道知事） 長女病氣のため千葉縣へ歸省中の處二十日頃歸府の筈（全州）

▲七田官一氏（殖銀全州店長） 調查課長に榮轉後任朝支店長この引繼を了へ十二日午前十時半退全（全州）

▲金澤末作氏（第十九師團參謀長） 十日午後二時着列車にて高城方面より來元十一日朝京城に向へり（元山）

▲安原少將（咸興旅團長） 現地戰術實習の爲め十日發定平郡に出張せり（元山）

▲吉田秀次郎氏（仁川商議會頭） 十日來元滯在中（元山）

プッシゴ

【安州】▲安州邑內から一里許りの片田舍に龍化寺こ稱する尼寺がある▲三日午後四時頃其寺に不逞の一團が襲來したこいふ飛報が安州署に達したから スハ大變こ直に非常召集を行つて警官の一隊を現場に差し向けた▲だん／＼調べて見れば敗名の男が宿を求めんこして押し問答をしてゐるのであつたので警官隊は張合拔けがしてスゴ／＼こ引揚げた相な

第一回拂込領收證紛失廣告
朝鮮藥業株式會社株券第一回拂込領收證 鮮輔殿名義及同名義一株券拾枚 一枚 奥チ殿名義（一株券一枚） 右紛失ノ旨多治比イ二付本日ヨリ向フ三ケ月以內ニ異議ノ申出無之時ハ無効トス
朝鮮活動寫眞株式會社

一ホールト外七點
一右賠償ス供給希望者ハ十一月十一日以降ノ朝鮮總督府報チ見ヨ
土木部釜山出張所

一上石運搬船弐艘
一右賠償ス供給希望者ハ十一月十一日以降ノ朝鮮總督府報チ見ヨ
土木部釜山出張所

仕立上り 五枚分 綿 金二十二圓 新綿 金二十五圓
京城本町二丁目 ちくぬや 電話八九〇番

京日案內
▲案內欄は一行十四字詰五行一回壹圓五拾錢▲一回毎に二拾錢增▲料金は總て前金の事

ほねつぎ くじき 一切の治療御依頼に應ず 京城明治町壹丁目 柔術道場

ほねつぎ うちみ くじき 治療所 京城旭町壹丁目廿八 荒川仁壽堂 電取次 白水行道 △元明治町ヤソ教前に開業 弐六八

古本 買入 東京堂書店 京城本町二丁目 電話三四二八番

恩給 年金證書は確實に現金受渡規定に依り東京月報社に御送りあれば代金送ります 京城若草町百六番地 西村商店

電話 賣買周旋擔保低利即時貸出シ迅速ニ御取扱可申候 京城明治町二ノ二 電二六一五番 小出商會

女中 入用家族四人アリ 家族的待遇ス 望ミノ方ハ左記ヘ御來談アレ 京城本町四丁目七一 谷原多喜三 電三一八三番

貸家 貸間金融土地家屋賣買物品販賣何方(は)でも御用のお方は御來社下さい 黃金町三丁目通電一三八八番 仲立業朝鮮輸送社

募集 女事務員（電話事務員） 希望者ハ履歷書携帶本人來社アレ 明治町 商業通信社

貸家 貸家 黃金町一丁目橫入ル新築二階建一棟土藏付キ電話付（都合ニテ電話モ） 希望者ハ電話一八四五 秋葉

電話 讓受けたし御希望の方は直接御來談下されたし 京城取市場構內 大島仲買店 電話二一六三番

賣地 大邱府東本町六二 宅地三百二坪 建物四棟 八十八坪庭園現狀ノ儘 大邱府元町一丁目三 加藤一郎

賣地 平壤府尙口町八二番地 宅地二千五十九坪 貸家四ケタシ 建物三棟 大邱府元町 加藤一郎 電話三五五番

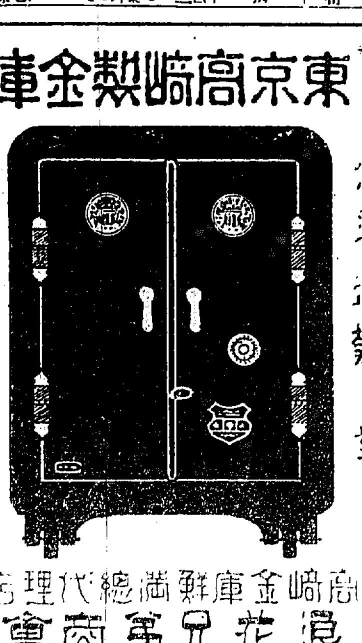
賣地 京城府旭町二丁目 宅地二百十四坪 建物三棟 現狀の儘 大邱府元町 加藤一郎 電話三五五番

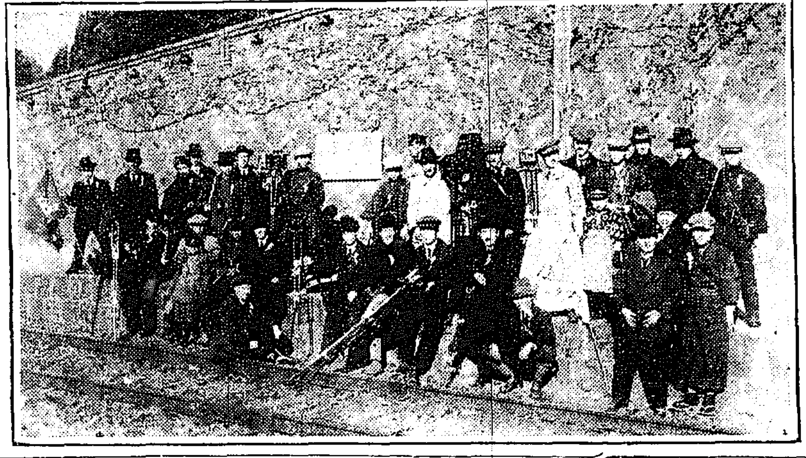
黃海道 京義線 沙里院 載寧 信川間 新線開通 大正十年十一月十日より營業開始
西鮮殖產鉄道株式會社

價格改正
今般京城酒造組合の決議に依り値上實行仕候也
一清酒大樽壹挺に付き 一金六圓也
一升賣一升に付き 一金貳拾錢也
三巴自慢壹升の定價金壹圓八拾錢也
京城蓬萊町四丁目 三巴酒造株式會社 電話一〇六七番

◎高給外務社員 月收三百圓以上確實 營業擴張の爲め各地支部員を募る至急申込まれよ 東京駿河台南甲賀町 ▲東京給品社

內科 小兒科 小林病院 院長 醫學士 小林千壽 京城旭町一丁目（電話九六二番） 入院附屬普通病室隔離病室

東京高崎製金庫

絕對安全 火災·盜難·對
責任保證
皆樣ノ御依頼ニ背カザル
高崎金庫鮮滿總代理店
浪花兄弟商會
京城明治町二丁目一 電話六七九番



◦＝野外撮影會の人々＝◦

音樂會
京城高女の
生徒保護者の外來賓千餘名招待

南山町高等女學校では恒例により來る十九・廿日の兩日同校生徒一同の大音樂會開催の筈にて從來はいつも同校の講堂を以て會場に充てられてゐたが、今年は生徒の增員其他場所の狹隘な

女（十數字不明）我が制定の上よりすれば詮なき事乍ら物足らず感ぜられたり

朝鮮人の發起で
原氏の追悼會
東萊梵魚寺で執行
內鮮官民數百名參拜

東萊の朝鮮人有志が發起となり十一日盛聞に於ける原氏葬儀當日東萊邑內梵魚寺にて故原首相の追悼遙拜式が舉行された、本山住持李湛海氏外數名の僧侶が讀經供養を營み東萊署長和野內氏以下一般內鮮官民の參列焼香者數百名に達し朝鮮人有志の弔文の朗讀ありて稀なる盛會を極め內鮮人融合して故人の靈を慰めた（釜山）

鴨綠江鐵橋も
左側通行
十二月一日より實施

朝鮮と支那との境の鴨綠江の大鐵橋人道は是迄朝鮮全部が右側通行を獎勵して居た結果右側通行制を取て來たが朝鮮も內地同樣左側通行に宗旨を替る事となつたので鴨綠江の人道橋も又左側通行となり十二月一日より實施する事となつた、是れが爲に新義州稅關の見張所はお向ふの保線詰所に移り保線事務が稅關詰所に入れ替へる事となつたがあれやこれやで一箇年の經費が約六百圓位稅關詰所の方には增加せねばならぬ事となる相である（安東縣）

盛況を極めた
撮影大會
京城ゴダック會例會

此日天氣は最好し寫眞日和にて會するもの四十餘名手に手に愛機をさげ午前九時三十分醫專に向ひ下車の後記念撮影をなし各方面に向つてレンズを向け初めた時に此の日は雲の出方が面白いので之を影した人が多かつたらしい午後一時頃には各寫眞機材料店の盡力により永登浦驛前浦田屋旅館の二階大廣間に陣どり晝食を終へ又々撮影を初め午後三時二十分永登浦驛路に向つた追て當日の印畫は近日中展覽會を開き一般の參觀に供する筈である

幣原大使の自動車
衝突破損多大
幸に大使は負傷なし
休戰記念招魂祭の雜踏

【華盛頓十一日上田特派員發電】アーリントン招魂祭は集まり來れる。自動車無慮五萬臺の雜踏には大統領さへ辛くも切り拔けたる始末にて幣原大使の自動車は衝突し破損多大なるも幸大使は負傷せず德川公はバルフオア、ブリアン兩氏の間に着席しバルフオアー氏には英語にてブリアン氏とは佛語にて話したり各國陸軍代表は皆戰死者の靈に（電）

炬燵の害
瓦斯の中毒

中毒の危險大なるは夜間襟袋の間に炬燵を入れて睡眠する時であります、卽ち炬燵內に發生した有毒瓦斯は飛び出す所がないから夜具傳ひに頸部に來り茲から逃れ出ようとします、而して其際に瓦斯が今まで苦しい目に逢はされた返報でもありますまいが、睡眠者の鼻や口の邊を覗き込み以て中毒症に罹らしめるやうになるのであります、夜具中の有毒瓦斯は即ち集合して襟下から飛散いたしますから晝間の炬燵に於けるよりも一層中毒の恐れがあります（松下醫學博士談）

貴女はどんな風にお子樣をお育てゝすか……

家庭と學校の連絡を保つて
野砲兵 前田少佐夫人談

中學校に一人、女學校に一人、小學校に二人都合四人の子供が學校に通學してゐますが、家庭の敎育つてどうも斯うした通學時の子供を持つ私に只今一番深く感じますのは家庭の敎育がいつも學校の敎育と連絡をはかつておく事だらうと思ひまして、家庭側には學校も參觀し其の都度子供の時々の變化狀態もつたへ、又子供々の

長短を仔細 に先生に申し含め置まして、長所と見る部分は、學校、家庭の兩方面から其の伸長を助長するに致し、又半面の短所も之と等しく雙の力から之を矯め直す事に致してゐますが實に、この學校と家庭とが連絡の下にいつも統一した敎育を施す事は誠に子供の上にはい、效果が見られる樣です、それから、

子供の學習 ですが、之も子供夫れ〳〵の性質によつて全く放任のもあれば多少意をせねばならぬ人とあり何れにしても强制的なのはいけませんが兎に角、私は自らの修學時代、母が夜每に率先しては子供の爲に自らを勵むといふ其の常ならぬ熱心に誘はれては每夜知らず〳〵樂しく勉强しましたる事を鑑みどうか、そうした

自然の中に 子供の學習心を萌やしたいと夜の時すべてを子供達の爲にさゝげてゐますので子供達も其の時を樂みにしてつとめ勵むといふ有樣であります、そうして實に子供の心を善に導く事に就ては怒つて其の悪るを叩た、くよりも、一寸でも善事をなした場合、之を褒めて、而して其の歡び心を引のばす事の方が、事實上効果をあげてる樣に思はれまして、其の方法を實行してゐます

姿を消した世界感冒
壽命の短かいその流行期
今後十年は安心して居れる
此頃のは別の風邪
傳染病研究所 二木博士談

世界大戰後スペイン感冒或は世界感冒と稱せられた所謂流行性感冒の爲に全世界は數萬の人命を失ひ

非常な不安 に襲はれて居たが此悪性感冒も此冬から根絶して安心が出來るとのことで傳染病研究所の二木博士は語る『學者に依つてはスペイン感冒病原が判明したといふ人もありますが全世界を通じて未だ全く判らないといふのが本當です病原は判らない乍らも是を流行の歷史に就て考へると二年か三年かの間流行すると一時

全く終熄し て十年廿年乃至卅年位を於て再び流行することになつて居ます戰後に起つた世界感冒は足掛け三年丸二年間世界中を荒したのですから當然今年の春に終りを告げた譯です昨今氣候の急變で風邪が流行し肺炎に罹る人も多い樣ですが是はスペイン感冒とは全く性質の異るもので肺炎は感冒を引かなくても起る事があるので夫は全く

別個のもの です何う云ふ譯かと云ふと前二年位の間に世界中で此風邪にかゝるべき人は皆か、つてしまつて身體の健全と不健全とにかゝはらず此感冒に對して侵されない人のみが殘つたのです中には二度位續けて罹る人もありますが大抵は一度で免疫となり此免疫狀態が二十年乃至卅年位效力があつて其頃になると何かの動機で非常な勢ひで流行して來ますそして其の時は

時代が代て 居て前の流行時に未だ生れて居なかつた人や免疫の効力の無くなつた人がやられる譯でまあそれ迄には何とか醫學上の研究も付かうし此處十年位心配はありません』

平壤の火事
全燒六戶
大混雜を極む

【平壤電報】十四日朝六時半平壤朝鮮町に於ける目拔きの場所館後里百十三番地紙商金永基方より出火紅蓮の如き焔は忽ち同家を舐め盡し更に兩隣及び裏側にも燃え擴り全燒數戶を出したるも消防の努力効を奏し九時鎭火した原因は溫室よりと云ふが目下取調べ中損害少からざる見込附近には鮮銀東拓の支店內鮮人指折の商家軒を連ね居ること、て見舞人雜沓し一時は非常なる混雜を極めたが商人等に被害なく朝鮮人中には消防の努力を謝し三十圓、五十圓等の寄附を申込む者續出し內地人は焚出しを爲しつゝあり。

二十日は午後一時より生徒の保護者及其他の來賓約千二三百名を案內する筈で當日の演奏種目は多く洋樂であると

鐵香畫伯歸東
十五日當地出發

十餘年京城に在りし柄崎東陽氏一家は今般當地引揚げ十五日午前十時南大門驛發歸東の途に就く筈で令息鐵香畫伯も同道の上畫伯は京都黑谷の寓に入る由

二十日は午後一時より生徒の保護者及其他の來賓約千二三百名を案內する筈で、長谷川町公會堂にて舉げらるゝ點より特に

二十圓事件
迷宮に入る

の病態が重症なので醫師の注意に依り取調べを中止してゐるが[illegible]對し偏重取調の上更に被害者といふ森川ヨシエを取調べ搜索する[illegible]又何故に預けたものか此間の消息も頗る疑はしいものである、[illegible]ヨシエが明治町の[illegible]者に[illegible]あらう

列車から轉[illegible]

三等乘客金奉正は七歲の兒童を背負ひ妻某と共に徐行中列車から飛降り線路上の親子諸共[illegible]慘な出血に塗れた直に驛員現場に馳せつけ應急手當を施し其の[illegible]

[illegible]餘名は十三日全南光州との對抗試合のため十二日午後二時半發列車にて光州に向け遠征の途に[illegible]

[illegible]廷法

▲大邱[illegible]から偽害致死▲[illegible]の李助利を撲殺した偽害致死事件は[illegible]

鮮人死體
手足を縛した
新義州稅關附近に漂着

十日午前十時頃新義州稅關棧橋附近に去る十日年齡四十前後の鮮人の屍體が漂着した手足を麻繩で縛り打擲傷の傷があつた死後一週間位經過したものらしく警察官醫師等立會檢證の上死體は府廳に引渡した（新義州）

筑前琵琶總傳村旭汀師

筑前琵琶は今や京城は勿論全鮮津々浦々に流行普及し喧々切々の香け到る處聞かざるなく現に京城のみにても敎授を開始せるもの八十餘所に及び門弟の數千餘名に達すべしこれに隱れたる無名の彈奏家を合すれば實に二千餘名の多きに達すべしとの事であるが斯道の階級は初傳中傳奥傳教師免狀皆傳總傳の順序であつて目下京城で法山號を有して居るものは十八名旭號を有して居るものに至つては殆んど無數といふべしである、總傳は宗家に於て容易に許さざる榮譽にして內地に於てすら殆んど指を屈するに過ぎず宗家を除き斯道の最高權威として重きを爲すものである、市內南山町旭汀會長法線山村旭汀師は多年苦心研鑽の結果其の技奥堂に達せしかは斯道の向上發展に貢獻せし故を以て今回總宗家より總傳を許與されたるが是は啻り旭汀師自身の名譽たるのみならず京城否な半島朝鮮琵琶界に取りての誇りと云ふべきであらう

試驗飛行延期

平壤航空第六大隊に於ては諸般の準備終り既にサルムソンの組立を了し猶モ式二機も近く組立を了すべき筈なりしも天候の都合にて延期し愈近く試驗飛行を實施し平壤の上空を快翔すべし（平壤）

京城神社の
七五三祭り
十五日執行

十五日は我國家庭的年中行事の內最も芽出度い七五三の祝ひ日で子を持つ親達は吾が子の行末幸多かれと家庭のお祝ひも樂しく打つれて氏神に詣で、祈願をこむる日である當地でも此の兩三年此の種の行事が盛んになつて來たから京城神社々頭は定めて早朝より今日を晴れと著飾つた愛らしい少女で賑はふだらう因に同神社では當日に限り開運の御識を授與する由

安義を荒した
前科付の賊捕る

慶尙南道釜山府釜山鎭南延龍こと本年六月窃盜罪により安東縣領事館に於て懲役三箇月に處せられ九月出獄した者だが出獄すると間も無く新義州榮町張在國方にて羊皮二十四枚屏風一双價格百十圓を窃取したを手初めに安東縣に於て六箇所に忍び込んで衣類其他價格四百餘圓を窃取し安義兩地を荒らし廻つて居たが數日前新義州署の手に捕はれ取調の上所轄檢事局に送られた

新年文藝募集

我社は來るべき新年紙頭の本紙を飾るため漢詩、短歌、俳句、川柳及び情歌を左の規定に依り懸賞で募集することにしました、奮つて投稿されんことを希望します。

漢詩	【新年雜吟】	賞金 ▲一等三圓▲二等二圓▲三等一圓	選者 未定
短歌	【新春雜詠】	賞金 ▲一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	尾上柴舟選
俳句	【初 刷】	賞金 ▲一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	內藤鳴雪選
川柳	【雙 六】	賞金 ▲一等五圓▲二等三圓▲三等一圓	井上劍花坊選
情歌	【惠方詣で】	賞金 ▲一等三圓▲二等二圓▲三等一圓	編輯局選

締切 十二月五日

注意 ▲投稿は各題共一人三首又は三句以內▲用紙は葉書に限る▲住所姓名明記の事▲宛名は京城日報新年文藝係▲賞金は發表の日より一週間後に贈呈する

京城日報社

軍資募集の巨魁逮捕

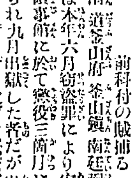
十四日午前十時頃鐘路警察署係刑事數名は變裝して府內勸農洞一七一番地を襲ひ不逞團外二名の兇漢を一網打盡にして引き揚げたが右は慶尙南道統營地方にて兇器を提げ資金募集に名を假りて兇暴を逞ふしたる不逞團の巨魁なるが未だ內容は極秘にされて居る

今日の惣菜

▲鮭のミルク燒 鮭を皮の儘薄く切り十二時間牛乳中に浸し後取出して能く水氣を去りオレーブ油に細かく切りたる生椎茸を混じたる中に魚體の踊る、迄浸し置き時を經て取あげパン粉にて能く包み二三度反覆しつゝ火にて炙り皿に盛る。

儲か椎茸
一萬圓で且面白い副業 一圓の資本と一坪の土地があれば何處でもすぐ出來る今一番よい時季

椎茸の栽培の有利なるは養蠶や養鷄の比ではない、少し大規模にやつて居る人は一期に二萬圓三萬圓と云ふ大利益を擧げてゐるが少は一圓の資本と一坪の土地があれば誰にも出來る、土地を選ばず季節を問はず隱居仕事にも女子供の內職にも出來る、而して風雅な仕事で金が儲かつて見て面白い此有利な椎茸栽培を極めて分り易く誰にも出來るやうに書いて『いくら儲かるか』『どうして作るか』何處へ賣るかを敎へたものが當會社出版部發行の大好評椎茸栽培の著者京鄕造先生は多年自身に椎茸栽培をして經驗豐富且多大の利益を收め來れる實驗家である、四六版美本百八十頁定價八十錢送料十二錢合計金九十二錢御申込は振替東京一四〇三番へ代金は小爲替ハガキにて乞ふ御注文あれ但し代引は前金引換は一圓增 東京京橋 株式會社 出版部



はづかしくて
親にも兄弟にも聞かれぬ女の陰部の圖解と說明 色戀の起るわけ子の出來る法出來ぬ法女の月經の起るわけ等はこの男女生殖器全書で 七十錢そつと御覽 きまりわるくて人に話せぬ事もゆる思ひの心又きかれぬ事も

男女ひみつ研究全書 ひみつな病の療法はそつと此の書で 七十錢を御覽◎各冊七十錢二冊そろひ注文は郵便切手代用一割增 注文は外に送料各冊代金引替 東京大塚仲町 佐藤書店

官吏傳習生募集
電信電話ノ工務ニ從事スヘキ傳習生募集ス傳習中手當月額三十圓以上三十六圓ヲ給ス卒業後月收五十圓以上六十圓內外 中學校卒業者ハ學科試驗ヲ省略シ體格檢査ノ上採用ス詳細ハ最寄郵便局所ニ就テ知ルヘシ
大正十一年十一月 朝鮮遞信局

廣告
店員 重松善照
右之者今般不都合之行爲有之解雇仕候に就きては自今何等關係無之候右廣告候也
大正十一年十一月十三日 京城本町四丁目 合資會社 谷岡商店

專門機 五百名限り記念特價品 型錄及記念賞品明細書送呈 東京淺草駒形町九 合資會社 永井銅子店

十五日午後六時より 男女合同喜劇珍劇 開いたり笑つたり 笑美會 壽館

足袋王 つちやたび
本社 久留米 支店 大阪 東京

職業
●實袋千枚ニ付キ拾五圓迄 ●遠近男女自宅で出來る手工業ナカ ●加工年中休みなし見本付說明書は郵券十五錢を要す 東京市本郷一の八 三見本店 電小石川五四一八

シンゾウ病にて多年お困りの方は弊方に効力驚くべき家傳妙藥有り御一報次第委細通知す 仁川 古木醬油釀造場

專賣特許 萬歲集御紋付類
特約販賣
正月と紋付
黑鹽瀨羽二重 小濱縮緬 いろ〳〵取揃へて居ります 一度他の品と御比較を願ます
京城大和町三ノ四六 吳服商 染物 市原染工場 電話二六一七番

ヘルメス ウ井スキー
いとも古き歷史と信用とに飾られたる至純の香味
ヘルメス！
代理店 祭原商店 大阪市東區安土町四丁目

208

酸素療器
特約店
▽邦文 支那文 第十六號實驗例贈呈△
オキシヘーラー
▼オキシヘーラーの效力顯著なる事は使用僅か五分間にして三乃至五百血壓を元め一時間を繼續せば實に十乃至卅日の活力を增進す試に血壓計、脈波計を以て驗せば其の調節の狀を明にし各自は脈搏、呼吸、體溫の整調に依て自覺せらる▼靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに空前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏强實となり全身の溫暖、呼吸の深長を惹し次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也
特色（使用法簡易效力永久不滅にして乾池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永久に何等費用を不要）
正價金參拾五圓 送料 內地 金五拾錢 支・朝・滿・樺 金六拾五錢
東京牛込區神樂町一丁目一番地 オキシヘーラー獎勵會 電話番町三〇七・四六八九番 振替東京二七七一二番
京城府北米倉町八十四番地 筒井清彥

實用安全點火器新案
家庭改善になくてならぬは本器

特約販賣店募集
各郡 一名限り
好機を逸せず明日と云はず直ぐ御申込みあれ小資本にて利益多大特約規定申越次第送る

堅牢にして極美火力白熱するを以て火鉢コンロカマドストーブ等にて石炭薪炭等何れの燃料にても一分間を要せずして焚付きます一ケ月僅かに石油壹合にて足る殊に灰ホコリの更に立つ憂なき眞に理想的便利にして經濟なるは本器の特長なり百聞一見に如かず直ちに一器を使用して其眞價を試驗せられたし

（新案特許出願中）

定價 金壹圓六拾錢 送料不要

發賣元 京城府本町二丁目四十五番地 壽商會

獵友會の競射大會（十三日京義線一山にて）

獲物と手柄話を乘せて 凱旋將軍の樣に

昨日南大驛に着いた 京城獵友會の大天狗小天狗

京城獵友會では既報の通り十三日京義線一山驛以北で秋季競獵大會を開催した、會員は前日の十二日午後十一時の列車に宿に凍れた街路を愛犬を作つて愛銃を肩に皆々と午前三時の狩獵列車で大體勢揃ひをした午前六時の急行列車は極少數であつた驅せ參じたのは京龍狩獵界の大天狗小天狗で和田ドクトル弓削鐵道部長陶山通譯官木元京電專務實業家側からは日置、吉田、內田の諸氏があり高岡さんの親の命日で何よりも殘念だと言ふ不參の外は全員三十餘名汽車が進行するに連れて

各驛から

參加するのが一山驛車中で冷酒を呷りながら一山驛近くになると各自彼處此處と場所の詮策に餘念がない、未だ明けやらぬ驛頭に降りた一行は銘々思ひ〳〵山へ野へと急いだ黃紅の錦に織出された山野に折りけたゝましい銃聲が森の靜寂を破つてこだますると愛犬は鼻をひくつかせて颯を疾風の樣に驅けいだす軈て犬は大きな雉をロにして主人の前に來る、思はず主人の頰には微笑が浮んでゐる、山から山へ、谷から谷へ、狙ひ定めて打ち放す彈丸は又一羽又一羽主人の獲物袋は時間の經つにつれて大きくなる、手柄話の數々失敗話の數々を演じて夕闇せまる午後六時終日の清興に疲れた身を追ひ〳〵に一山驛へ集まつて來る汽車の時間待つ間に一しきり

手柄話が

はづむ、斯して今回の大會では開城以北に下車した人が多かつた獲物の殆ど總ては雉子で鶉鴫などは數へるほどもなかつた、今年は雉子の産卵期に雨量が少かつた爲め雉子の發育が非常に良好である會員は何れも相當に獲物を充たして列車に乘込車中で採點の結果左の通り決定した

▲一等 齊藤君 ▲二等 大多和君 ▲三等 管原君 ▲四等吉田君▲五等日置君▲六等熊谷君▲七等山本君▲八等瀧川君▲九等內田君▲十等秋山君▲十一等小林鐵君▲十二等中山君▲十三等陶山君▲十四等谷口君▲十五等衣笠君

本社寄贈金牌

本社からは大會に寄贈した金牌並に和田ドクトルから競射第一等に贈られた副賞は當日の一等授賞者瀧氏の手に歸した

全鮮狩獵大會

期日 來る二十日（日曜日）

詳細は追つて發表す

主催 京城日報社

福井氏剃髮して 原氏の菩提を弔ふ

【東京發電】代議士福井三郎氏は剃髮して原氏の菩提を弔ふべく覺悟したりと

久原氏を脅喝す

三千圓を詐取したる怪事件

【大阪發電】久原房之助氏を脅迫し三千圓を詐取したる怪事件發生せり犯人は大阪市東區久寶町岡井芳松と判明せり同人は政治ゴロなり

平壤航空隊で 試驗飛行

十五日朝サ式飛行機の組織を終る

【平壤電報】航空第六大隊にては諸般の準備意外に進捗し既に飛行機の組立も終りたるを以て十五日朝十時よりサルムワンの試驗飛行を爲すべしと

我々は尚 萬事に注意を要す

十日の非常警戒の結果に 對し赤池警務局長語る

十日以來の府內の非常警戒に對して何等の事故も發生せず警官も手持無沙汰の面持にて一部にては物々しき警戒振なりと嘲笑的に批難の聲を放つ者はあれど右は頗る迂遠な評と言ふべく事を未然に防止するといふ警察精神に對しても今回の大警戒は異常の成功を收めたるものと識者に認められつゝあるが赤池警務局長は『非常警戒に何等の事故なしと言へそれは樂觀すべきものでは無い、警戒線は極度に緊縮されたがそれは可燃物に充滿された暖爐の如きものである。我々は猶ほ以上に萬事につけて注意をせねばならない』云々と語つた

管理所の進級詮衡試驗

來る二十日の競技大會を前に控へた貯金管理所では去る十二日所員全部に亘つて珠算技能の進級詮衡試驗を行つたが其決果は特別一級に進んだものが一名同二級になつた者が二名普通一級が三名二級が六名三級二十二名四級十九名五級十三名であるが特別一二級に進級したものは何つゝある

社會主義者の 妄動を檢擧す

大阪丈けで逸見以下 二十餘名一網打盡

【大阪特電】東京大阪聯絡して十二日夜を期し社會主義の不穩標語傳ビラを汽車電車電柱等に一齊に貼付の大隱謀計畫發見され大阪だけにて逸見直藏外二十餘名の同主義者檢擧さる

社會主義者と 勞働團體の接近

社會主義者檢擧續報

【大阪電報】大阪朝日倚能波橋の各所に於て檢擧されたる社會主義者二十餘名の內十餘名は十三日午後四時釋放されたるが彼等が東京橫濱、濱松、京都、岡山、下關の各方面と聯絡を取り大々的宣傳を爲さんとしたる不穩標語ビラは未だ其出所明かならず檢擧されたる者の申立曖昧にして其一部分約五千六百枚の外過在不明にて引續き嚴重取調べ中なるが目下岡山にて檢擧中の和田久太郎が各所に配布したることのみ判明したるもの、如く同人は數日前來配布したる形跡あり此方面に就き調查進行中なり本件は上海假政府とも聯絡せる疑ひあり策源地は東京府と目されつゝあるが大阪の大檢擧にて要するに未然に禦ぎ得たるものなり左れど此檢擧事件以來彼等社會主義者と勞働團體との接近せるは大問題なるべし

原さんから賴まれた 電氣頭のお土產

朝鮮人の頭に被る帽子

それは大正元年の夏であつたと思ひます、原敬さん等の一行が支那漫遊の歸途天眞樓旅館に投じられた事があります、當時私は商賣を始めてゐたのですが、その以前大阪每日の記者として京城に駐在してゐた關係から氏と相知るの機會ができてゐたので承はらうと云ふ考へから態々天眞樓旅館に訪問しますと君にぜひ賴みたい事があるんだが何うだ聞いて吳れんかと云はれるではありませんかまさか大事件ではなからうと思つたので私の出來る事ならやりませうと云ふと『實は僕の友人で頭に毛のない男があるんだよ、全く電氣燈そつちのけと云ふやつでね、晝は蠅がたかつて閉口してるし夜は蚊軍に襲撃されて、いやもうハゲ頭は懲り〳〵だと云つてるのサ、そこで今回の旅行土產に何か買つて行つてやりたいと思ふんだが、何うだらう其人に恰好な土產を買つて來てはくれないかね』と云はれるのでした、話が意外なので思はず吹き出しましたが『よろしい、早速買つて參りませう』と答へて私は直に市內を漁りました、そして朝鮮人の頭に被る例の冠を携へて參りますと、ウン此れに限ると云ふ調子で材料の選擇のよかつた事を非常に稱讃されたのでありました、そして東京へ歸られると直に冠を贈られたと云ふ實話があります、ば世間に知られてゐない話で原さんにも斯うした滑稽味のある性格があの豪腹の一部分に潛在してゐたと云ふ事を物語る好個の話材だと思ふのであります（二島司馬之助氏談）

運送店員 拔取り

荷造りの粗雜を奇貨とし

十三日午後一時頃本町通りの古著店に妙齡の一名の婦人は大布呂敷を抱へて、金巾及び反物の裏地を賣却せんと奔走せるを本町署の刑事は擧動不審と認め同行し種々品物の出所を糺問したるに婦人は明治町一丁目に居住せる有田シナと稱する者で該品は南大門通り運送店共同組の久米明こに賣却を依賴せられたりと云ふに依り直に久米明を拘引して嚴重に取調べしに最初は言を左右に構へて容易に實を吐かざりしが遂に辛辣な訊問に堪へず犯罪を自白せるが明は大正七年頃より共同組に雇はれ現在にては荷物到着係の主任を勤め居る者にて大正九年九月頃荷作りの箱の破壞せるを奇貨として品物を拔き取りしを手初めに屢々窃盜を働き總て酒食に費消しゐたるものであるが猶ほ餘罪ある見込みにて有田シナも留置して嚴重に取調中なりと。

軍務總裁 流彈に中り斃る

優勢なる馬賊の襲來

僞稱軍政署軍務總裁徐一は昨年の騷擾以來琿春北間島地方に於て狂暴を逞ふし居たる不逞漢なるが去月上旬頃より磐山縣內露支國境附近に部下四十名と共に潛居し國內の形勢を傍觀中なりしが十月八日奧地より優勢なる馬賊の襲來を受け單身密林地帶に逃走の途中馬賊の流彈に中りて死亡せり（十四日總督府入電）附記徐一が馬賊の爲めに殪されたる事は數日來浦鹽よりの情報にもあつたが今回の入電と共に其死亡は愈々事實であつて徐一の死亡は既に敎化縣の同志の許に通知せられて居る頗る悶で昨年十月間島事件の首魁と目され一時國外不逞鮮人間に多大の信望を受けて居たが帝國の出兵及本年四月までの駐兵に騷動の機會なく其間同地方民も漸く我政治を諒解し不逞行動の非なる事を悟つたので彼等一味も遠く北鮮に逃れて結氷期を狙つて居たが遂に馬賊の爲に殪されたのである殪した馬賊は如何なる種類か電報では知り樣もないが總じて北鮮以北の小數の者を除く以外は不逞漢と馬賊との間には何等の提携諒解はない時に相反した行動を採る事が屢行はれる

驛大貨車に 狹まる

十一日午後九時半頃京城驛構內に於て京釜線入換作業に從事し居たる同驛構內作業手松井安次は貨車とバッファーとの間に左腕を挾まれ左腕下膊を粉碎せられたので直に京城鐵道病院に收容せしが左腕の切斷を要するも生命には別狀なかるべしと

轉居

京城府永樂町二丁目七番地（本願寺前）

臨川孝吾

電話一八三七番

竹令會の演奏大會（十三日公會堂にて）

滿鐵優勝す

本年掉尾の球戰 ス軍惜くも慘敗

朝鮮體育協會主催野球第一流戰は十三日午後から滿鐵グラウンドに於て開始された右は本年度最終のマッチ加ふるに近來に無い暖かさなので二千餘の見物人あり頗る盛んであつた

滿鐵對スタンダード（滿鐵十六ス三）

試合開始午後一時五十分審判森川（球）松浦（壘）

第一回（滿零ス一）（滿鐵先攻）網干遊撃小飛鍋島投ゴロに死し千葉四球に出でしも松島の投ゴロに死すス軍竹鶴死球家成遊ゴロ間安打にて既に走者三二壘に據る鈴木遊ゴロに死し馬遊飛に死せるも爲めに竹鶴生還

第二回（滿〇ス二）青木二飛猪俣左翼飛佐藤二ゴロ小飛に死す

第三回（滿鐵六ス〇）鍋三飛に死す朴投ゴロ失に金三壘失に生き再び三ゴロに走者あり平野二三壘間安打に網干生還金本壘盜に死金行遊飛何竹に向井田安打間所三振網干の三ゴロ失に向井田生還鍋島左翼越安打に鍋島生還青木の一ゴロに千葉の本壘盜を刺さんとして成らず淺の海猪俣の安打に松島生還して止む一擧六點を收め大勢を決したる感あり

第四回 兩軍無點

第五回（滿鐵一ス軍〇）鍋島死球に出でしも千葉の二ゴロに死す松島左中間の安打に千葉生還青木遊撃越安打に出でしも投ゴロに死す平野遊撃小飛失に生きしも一二壘間狹撃に死す金行左翼直球を猪俣手中に收む（ファインプレー）なり

第六回 竹鶴左翼飛 兩軍零

第七回 兩軍無點

第八回（滿鐵六ス零）松島中堅飛失に生き青木の安打に生還猪俣の安打に青木生還捕手の逸球に猪俣生還淺の海遊飛網干の凡打を一壘に高投向井田間所い で生還千葉の安打も松島の凡打に終る再び鐵軍一擧六點を收む竹鶴三遊間失に生きしも二壘の捕投に死し家成三振に死後韓左中間安打に出でしも堀の中堅飛に止む

第九回（滿鐵三ス一）青木の遊ゴロ直球を失し鍋島の安打淺の海二側失に走者三二壘にあり青木生還向井田の二壘打に青木鍋島生還間所安打網干飛鍋島の凡打に終る鈴木（代）四球に捕手の三壘高投に生還朴金凡平野三振に終る午後三時四十分

メンバー左の如し

滿	鐵	ス	軍
4	網干	4	竹鶴
2	鍋島	2	家成
6	千葉	6	韓
7	松島	7	島
9	青木	9	鈴木
5	猪俣	5	朴
3	淺の海	3	金
1	向井田	1	平野
8	間所	8	金行

鐵道學校憂色ありしも 日沒でコールドゲーム

京倶對鐵道學校成績

試合開始三時五十五分審判家森（球）森川（壘）

第一回第二回得點なし

第三回（鐵學三 京倶〇）大堀凡打を一壘に低投大和壘打に大堀三壘を盜み長沼の右翼フライに死し高橋安打に走者三二壘に據る北代の一壘を投手得んに失し走者相踵いで生還小川口の二ゴロに死す大和田二ゴロ勝木凡打

第四回（兩軍〇）打鴛田一壘直球に止む大平三壘ゴロに死し指田大堀三壘後に安打大和三壘ゴロに死せし指田生還長沼三ゴロに止む

三壘へ盜壘森松浦の低打に生還有馬三振荒林一ゴロに死す

第五回（鐵學一京〇）森本三ゴロ高橋投ゴロ死後北代四球小田口二ゴロ失に生還北代本壘に盜壘二盜牛の凡失に成る小田口一二壘間挾撃止む小坂部中堅左翼間安打須具三振小坂部三壘捕投に死し大和四球に出しも二壘に捕殺

第六回（鐵學二京倶〇）大平遊ゴロ一失に生き指田右翼安打を繼へ高投走者三二壘にあり大堀三ゴロ安打に大平生還大和二ゴロ指田生還長沼安打も二壘に捕殺さる

勝木バンドに死し須田の投ゴロを一壘凡投二壘捕殺し三振止む試合は第六回にして日沒審判官は（コールドゲーム）を宣し結局五對一鐵學の勝利に歸す

軍司令部對貿銀の庭球戰

朝鮮軍司令部と朝鮮貿行銀行の對抗庭球戰は十三日正午から軍司令部コートにて開始し軍司軍は劈頭から貿銀軍を壓迫し遂に優退一組を殘して大勝したスコアは左の如し

軍司軍		貿銀軍
米村・岡倉	三—〇	木田・多賀
◎米村・岡倉	三—二	小日・林隈
三大・國廣	〇—三	富小・倉田
東高・木	二—三	富小・倉田◎
大松・友田	三—二	本田・多賀
大松・友田	〇—三	石李・原
森松・岡	二—三	石李・原◎
馬廣・嶋津	三—一	小日・林隈
◎馬廣・嶋津	三—〇	富小・田倉
米村・岡倉	三—一	石李・原

（軍司軍優退不戰馬場廣津組）

金剛山展覽會盛況

明治町清香園に於ける島村成峰氏作品金剛山展覽會は去十三日を以て終了せるが同日の入場者千七百餘名の多數を算し全出品數四十二點なるに對して買受申込者六十四名の多數に上り午後五時稀有の盛況裡に閉會せり尚抽籤漏れの向に對しては作品出來次第頒布すべしと

朝鮮鐵道舊友會發會式

京仁鐵道引繼時代京釜鐵道建設時代鐵道監部時代從業に從事した者が舊交を溫たむる爲めに三日午後二時より京城ホテルに會合する事は既報の如くなるが京龍在住者は勿論遠く馬山、鐵原、水原等より態々來城したる者もありて三十餘に達した此の席上此會を今後繼續したしとの議起り一同之に贊同したるを以て朝鮮鐵道舊友會と命名し春秋二季の好季節をトして開催すること、なり會長に谷口小次郎氏を幹事に阪泉幹太、大平鐵畔、稻田幹次郎、伊東四郎、中村健太郎の五氏を薦定し事務所は當分谷口小次郎氏方に置き大平鐵畔氏常務幹事に就任した

良訓導逝く

京城鐵路小學校訓導吉川武夫氏はかねて腸窒扶斯で龍山鐵道病院で治療中であつたが藥石効なく十二日午後八時二十分遂に逝去した同氏は大正八年四月私立進明女學校から轉任して來たものであるが以來非常な熱心と努力を以て子弟の敎育に從事し殊に體操體育に關する造詣深く良訓導として校の內外に推稱されて居た今斯の如き良敎員を失ふと云ふ事は單に鐵路校の損失たるのみならず敎育界の爲めにも惜しむべき事である葬儀は鄕里香川縣三豐郡財田村で行ふ皆行年三十一才遺族は夫人の外に當才の乳呑み兒が一人ある

京日讀者優待券

特別名畫大會 ユニバーサル會社特作揃 ブリユーバード大會

○社會劇 赤い酒 五卷 ○穢されし唇 六卷

○可愛い可愛い娘 六卷

番外大餘興 世界的怪力美人 チーナ、リーゲル孃 ケンテル、リーゲル氏

十月十二日より十六日まで五日間

本券御持參の方は二等料金にて一等席へ 三等料金にて二等席へ

午後六時開演 黃金館に於て

各館主任辯士總出演援

小生今般都合により十一月十五日當京城を引揚げ東京へ移住可致候在鮮中は永年の御愛顧を奉感謝候猶ほ將來共御交誼賜り度候 敬白

檜崎東陽

去る九日龍山鐵道病院に於て窃盜嫌疑の汚名を痛慣して毒藥自殺を企てた看護婦高田キミヨに對する其筋の取調べは今後同人の言を待たねば却て眞相を捕へるに困難を來たし迷宮に入つた狀態であるが其筋にては目星は既に確定し病室で知合となつたに過ぎぬ佐藤才助が何の因緣なく二十圓を預かつたと云ふのが甚だ怪しき點がある何れにしても此處數日ならずして正體暴露するであらう

親子三人が轢死？重傷

十一日午前六時京義線金村驛構內に於て第六列車が入驛の際…李正は頭部に重傷を負ひ兒童は左腕を轢斷されたのを見た某は吃驚仰天して列車から轉げ落ち此亦重傷を負ひ親子三人無慘…

體育協會遠征 …州體育協會野球部庭球部の台員二十…

移轉廣告

豫て新築中の當會營業所落成致し候に付來る十六日より營業開始可仕候

京城府永樂町二丁目二十五番地

共濟金融會 電話一六〇〇

進呈

特許商標の理論及出願要項を說明せる特許の栞と題する美本を呈す希望者郵券貳錢送

大阪道修町 石特許事務所

名譽賞金牌受領 創業拾五週年記念富興提供

特約店急募・目下大特典あり

三万圓懸賞附 紀念發賣 千台限

トーア式動力精米機

製作發賣元 大阪市西區市岡町 東亞物產社

詳細は申込次第說明書を贈呈

長崎縣人會開催廣告

日時 十一月十九日午後四時より

場所 南山町一丁目松葉亭

會費 金參圓也（當日持參の事）

申込期 十一月十七日迄

申込所 黃金町喜多金光堂（電話一〇一五） 本町二丁目林田金次郎（電話六五） 旭町一丁目福田源一（電話七七二） 旭町一丁目宮野繁一（電話二三二〇）

磁氣應用酸素療器の元祖絕對安全

創立十周年記念大擴賣壹組正價金卅八圓

オキシパサー

本器は物理療器中の最高權威にして効力の的確なるは夙に識者の認むる所也。使用法簡易且つ失費を要せず、一器を購入せば永遠の使用に耐へ家庭の保健上必須携帶品也而して克く數十分間の使用後眠揚の壯調を認めらる。詳細なる說明書、治療實驗例無代進呈

發賣元 大日本オキシパサー商會 東京市麴町區有樂町一丁目三番地 電話丸の內一八九八番振替東京三三八二一番

京城日報社代理部

京城府黃金町一ノ六〇

朝鮮總代理店 龍山驛前 日の本 居森松次郎

取扱店 松本商店

毛布の處分賣

三菱倉庫滯貨處分

破天荒の安賣は總數三萬枚限り跡なし賣切れ中止す

輸出毛布殘品大判一枚物

鼠毛布 大判二枚續き 甲號 二圓五十錢 特製 三圓

茶毛布 大判二枚續き 甲號 四圓 特製 四圓八十錢

白毛布 大判二枚續き 甲號 七圓 特製 六圓五十錢

ダラク毛布 大判二枚續き 甲號 九圓五十錢 特製 四圓五十錢

赤毛布 大判二枚續き 甲號 五圓五十錢 特製 一圓九十錢

以上何れも優秀商品にして斬新なる意匠を施し特に原毛を精選したる逸品也

譬ては三五圓以上三十圓內外の間に於て盛に取引せられし上等品而已也

用途は旅行用寢具用防寒用敷布代用等に用ひて一日もなくてならぬ家庭日用品也

此處分品にして萬出しものを撰當てた丈の滿足の出來ぬ人には直に返金す

東京市日本橋區 本石町一丁目十間屋 毛織物 關谷商店

寛永御前試合

小金井芦洲講演

第一四一席

然う云ふ有様でございますから自然こ池田宮内少輔忠雄公のお耳へ這入つた、乃で池田家よりごうか河合又五郎を當家へ引渡して貰ひ度いこ阿部四郎五郎の處へ使者を立てた、旗本が二三十人集まつて居て剣もほろゝの挨拶、門前拂同樣に追ひ返される之をお聞き遊ばして宮内少輔殿は怒り心頭に達し 殿『不埒千萬な奴は阿部四郎五郎弓矢に掛けても又五郎を連れて参れ』こいふ上意、御重役も斯くては大公儀への聞こゑも宜敷くないから何んこか穏便に取計らひ度いものこ鳩首凝議を致したが別段宜い思案も浮びませぬ、然るに四ッ谷六法組の旗本に池田勘兵衛こ言ふ人がある、此人は池田宮内少輔殿の異腹の弟で千石の寄合旗本池田家の分家こ言ふ事になつて居る、一日池田家の屋敷に参つてお目通りを願出でました、早速御前へ出で一應の挨拶も濟み 勘『過日來より御不例の赴き如何でござります 殿『ヤ勘兵衛、誠に工合が悪くて困る 勘『夫れは困ります、就ては私今日罷り出でましたのは又五郎一件に就てでございます 殿『ウム夫れに就てぢや、予は渡邊靱負こいふ寵臣を身持放埒なる河合又五郎に打たれ殘念に思つて阿部四郎五郎の許に何うか當人を渡して貰ひ度いこ言葉を低くして頼みの者を遣はせし所、剣もホロロの挨拶にて門前拂も同樣、四郎五郎始め多くの旗本共懸人又五郎に味方を致し當家へ人を渡さんこ言ふは誠に不埒千萬である、其方は千石を以て旗本に取立てられ四ッ谷六法組に加はり、其方の心底をきゝたい…何うだ 勘『之は恐れ入りました、イヤ勝こ申しますは大層な相違、何も旗本同盟をして御當家に本人を引渡さんこいふ理由はございません、本人も恩人を一朝の怒りにまかせて殺害なし誠に以て何んこも申譯のない次第速かに御法通りお處刑をして頂き度いが心に殘るのは老たる母上それについて阿部四郎五郎の言はつしやるには本人も先非後悔を致して居るものでありますから武士道に依つて池田家へ引渡したい、併し乍ら本人の母を其儘池田家に置いては本人も其の後母がごうなるこごだらうかこ言ふ心殘りがあつては宜敷くないから拙者が本人の母を引取つて行末長く扶持手當を致し、倅はなくこも安樂に世の中を終らせてやり度い、池田家に於て母さへ渡して呉れゝば本人は早速お渡し申すこ斯樣に申されるので御ざる實は餘人を以て御當家へ此の事を申し入れ樣かこも旗本仲間の相談もありましたが、阿部四郎五郎の申されるにはイヤ〳〵餘人を以つてして若し言葉に行違ひ等あつてますく事件を紛糾せてはならぬ、夫れより池田は少輔殿の御分家ではあるし一つお身參つて穏かに話をして來ては呉れんかこ斯樣に頼まれましたから私が東ながら罷り越しました、何うか此儀お聞き濟みの程願はしう存じまする 殿『丁寧に…

小間物 化粧品 糸物類 卸 杵屋號 京城本町一 電話二三四四 (地方ハ御注文ニ依リカタログ進呈)

菓子進物用品 各種取揃へて居ります 京城 大和軒

柞蠶不況

【安東縣】安東縣の柞蠶絲は原料の出廻り約一萬箇にして安東出…繭ある筈なるも内地安東産地高に於て捗々しき取引行はれず去る十二日の如きは五百八十兩乃至六百十五兩にて地方産の…

大田の豫算（大田）

大田に於ける十月中の進陟木揚高は人員内地人一千八十四人此の豫算高一萬二千三百十四圓七十五錢鮮人六十二人四百四十三圓六十錢にして此の一人當り豫算高…

宿泊せる者は内地人一千六百九十五人鮮人八百十四人なりこ

富田安東縣領事

東廳長官を訪問し敬意を表し同地工學堂長富田忠證氏は新領事の實見なるより久し振りに圖案…を了したる由なれば近く…

安東商業會議所

…意東院は五萬六千圓にて大田の【安東縣】安東商業會議所に於新原常太郎氏請負ひし工事中なりしが今回該工事全部落成し引渡て竣工…

體育研究發表會

【釜山】釜山第六尋常小學校にて…體育研究者に配布すべしこ…爲し午後より各學校教員之れが講評に移り…意見の交換を爲し斯道の研究を事に見…

瀧山副領事着期

【安東縣】安東縣領事館にホノルル領事在勤…少の異動ありたる由にて急に前任地を辭する事能はざる事情あるを以て同氏の安東縣赴任は目下の…

三日より各郡廳庶務主任を召集し公會堂に於て四日間庶務主任會議を開催の…

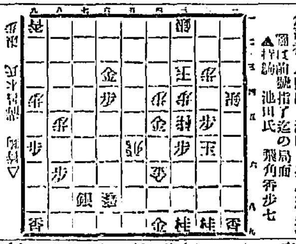
小山尿科醫院

泌尿科 梅毒科 專門

京城黄金町二消防所横

將棋新手合(六)

於京城山手町柳屋旅館 香角落 先 △七段 溝呂木光治(東京) 香落番 四段 池田卯八(平壤) △圖は前號指了迄の局面 ▲持駒 池田氏 飛角香歩七



△二五銀▲同玉△二四歩▲二六玉△二五歩▲同玉△二四銀▲二六玉△二五歩▲一三玉△四五歩▲四一飛△三二銀▲五一角(ナ)△二一玉▲二四角ナル△同玉▲一五銀△同玉▲一一飛ナル(以下次號)

溝呂木七段講評 ▲(ル)五一角打ち惡手なり四四角二三玉一飛なる三三銀上る二一龍にて詰みなり五一角打ち以下の着手は下手は詰と殺まりしならん來に至りて一四金妙手あれば詰なし

皮膚科 徽毒科

(診察夜九時迄) 皮膚病 痳病 (入院隨意)

京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一〇七參

十一月十六日

(舊曆十月十七日) 水曜日 先勝 ▲二黑 ▲暗劍 末申 ▲吉方 ▲財宿 ▲危

▼二黑▲冷靜ならざれば僅な事にも禍を招く日新事は手控

▼三碧▲複雜な世話事持込まる日婦女子は行儀を守るべし

▼四緑▲行き詰り生じ易く紛絡の事に出逢ふ日殆事は不調

▼五黄▲逆轉の意味する日何事も念入りにせざれば失敗を釀す

▼六白▲向上發展大成功の日起業も旅行も求職も結婚も上首尾

▼七赤▲高きより水の流るゝが如く極めて順よく進捗を見る日

▼八白▲不運の日心に緩みさへ生ぜざれば何事も順よく進行す

▼九紫▲優雅の日周圍の者より立てられて一日中愉快なるべし

▼一白▲些細の事より爭ひを生じ或は融和の利かぬ問題ある日

廣告

演藝案内

大正館

壽町 電話八七二 十一月十一日より

▲日活新派悲劇 流るゝ炎 全五巻 長尺

▲實寫 河合の遊び 長尺

▲滑稽 ロイドの限りり 長尺

▲大活劇 過去への道 六巻

▲舊劇 神稻水滸傳 六巻

京龍館

活動常設 電話三一二番

▲活劇 苦心の復讐 全五巻

▲新派悲劇 新聞 貢子 全五巻

▲舊劇 白縫譚 全六巻

喜樂館

連日滿員

喜樂館上場の新派小夜子劇を是非御覧下さいハンカチ丈けは御忘れないで

十一月三日

黄金館

黄金町 電話一六三七

特別大興行

中央館

京城永樂町一丁目 帝國キネマ

鮮滿封切場

楠の若葉 三巻

黑い惡魔 全五巻

かくし兒 全三巻

喜樂館

本町一丁目 電話九七番

浪花館

明治町 電話二六〇

浪花座

本町五丁目 電車終點 電話二三二八番

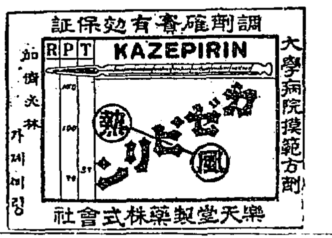
京城素人慈善演藝會

歌舞伎十一種

字探し募集

○右の絵ご字をはんじて見てください
○わかつた方はハガキに住所氏名を明記し東京市本所區長岡町四五ミヤコ商會宛御通知下さい
○正解者には左記の商品を提供致します

金指輪 千五百個
實用萬年筆 千五百本
裏付ゴム表草履 千五百足



祝第五千號

義州警察署

南保七三郎

外職員一同

燒物の六道錢

ミツワ家庭常識文庫十一

寶川延若談

を作つて木錢を助ける工夫。閻魔大王が合點をなさるか。

諸事御倹約こ云ふ御觸が出た時の事でございます。京の町人で、板倉伊賀守樣へ斯う云ふ願へをして出たものがございます お葬の時亡くなつた人に添へてやります六道錢こ云ふものは僅かなものではございますが土に埋もれてしまひますものでございますから、世界の費こ存じます。これからは私へ請負を仰つけられて下さりますれば、物か木などで錢を造りまして、燒物に致します。と、銅錢は世界の通用に致しましたら、本錢は埋めず、世界の費にはならず、私も木錢を燒物で引き換へますると、此の本錢で渡世が出來ます事ゆゑ、若し御許し下されるなれば、運上を差上げますこ申し上げました。伊賀守樣この訴へをお聞になりますと、世界の費は勿論の事ぢやが、木の錢や、燒物の錢で閻魔大王が合點なさるかどうか分りかねるから、大王に伺つて來たらよからう、其の返事次第で沙汰をしやうと仰せられて、閻魔王へ使に立てる爲首を刎ねるとも山を越えさせたとも云ふことでございます。只利慾に走つて神聖を汚すことをも恐れないと云ふ處はございますが、又一面から見ますと一工夫とも存じます。今ならば如何云ふおさばきを受けることでございませう

口中村雀右衛門曰く 寒さに連れて夜の毛もいぢけるさうでございますから、榮養を助けますミツワ椿油を用つて精々お手入を怠らない様におすゝめいたしますこれを用ゐますと髪は育ちがよくなつて、眞黒に艶が出て、切毛裂毛もなくなり、ふさ〳〵とした美しい黒髪になります。

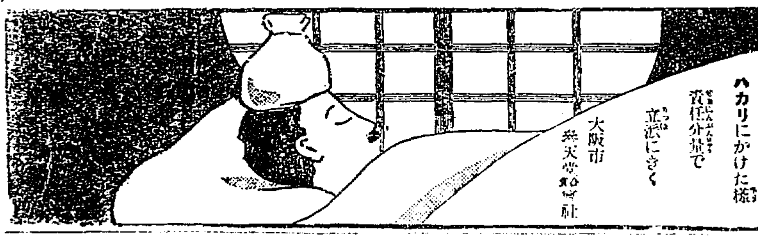
發賣品目錄送呈 東京橘町 丸見屋商店

か。その時代に比べますと、何事もすゝみまして、石鹸化粧品にいたしましても、ミツワ石鹸の様な理想的な石鹸がございます。入浴の際洗面の際之を用ゐますと皮膚が洗されず汚垢がよく落ちて、機能が健かになりますから、皮膚が生々と清らかになります。この皮膚へミツワ等の米と云ふ芳香健膚藥を擦り込むやうにして塗つて置きますと、肌理が細やかになつて、皮膚が潤澤を持つ様になりますから、此秋にも皮膚の荒を知らずに過すことが出來ます。

家庭治療法小山田醫學士編 特價金五拾錢を添へ御申込次第送呈

口阪東壽三郎曰く 寒さに向ひます節でございますから、家庭の萬事暖かさうにしますのが快うございます。ミツワ花の雫と云ふ家庭用香水は肌着につけたり、座蒲團にふつたりしますと、此の穏かな芳香で心持が花やかになりますから、此からの家庭には缺く可からざるものでございます。

ミツワ 冠那除菌薬蠶 補血強壯作用 ある滋養料 竪入貳圓



かぜ と ねつ をば サラリと 治す ハカリ印の

ヘブリン丸

ハカリにかけた様 責任分量で 立派にきく

大阪市 樂天堂製藥社

商標 忠

お徳用なる改良一第のミ ふじ忠醬油 御愛用を乞ふ

釀造元 辻 謹之助 大田本町二丁目

體力增進之要素

カルシユームが生存上不可欠の要素なるは既定の事實である本劑は現時の食料品に缺乏せる本要素を補ひ、體質增進、活潑作用婦女子等のために至要の任務を有することは既に各方面に定評あり。

持片山醫學博士推薦 林春雄醫學博士 ヒ製學博士 一推鑑 兵理檢査

カルシユーム時代を建設せる……

ワダカルシユーム錠

「片瀬醫學博士述說明書郵呈」 類似品多し日本唯一のカルシユーム錠剤 片瀬醫學博士鑑定票に御注意を乞ふ

各國藥店に販賣 三百錠入 一圓四十錢 千錠入 四圓廿錢 三千錠入 十一圓

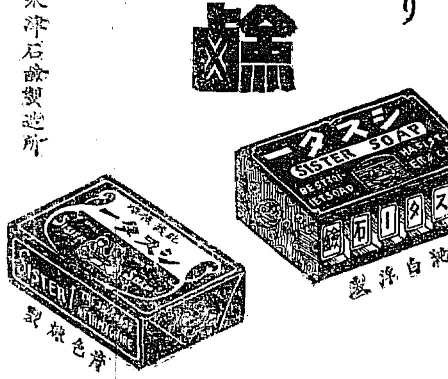
發賣元 大阪道修町 和田卯助商店 東京本町 關東代理店 田邊元三郎商店

本品は屢々 宮内省御買上の榮を蒙れり

シスター石鹸

(注意)
▲浮石鹸は皆シスターにあらず
▲シスターには石鹸、包紙共にシスターの文字あり
▲シスターには浮製、練製の二種あり

ミツワ石鹸製造所 … 東洋石鹸製造所



印度の高僧より

傳へられし肺病の隱れたる名藥

肺病肋膜等所謂呼吸器病の方に對して一般の人々は切に轉地療養を薦めますが夫は第一時間と金の問題であります。

ホシアンチツベルケンは肺尖カタル肺結核喘息等に絶大の効果ある實に珍奇なる藥品にして今日まで絶望の淵より光明の世界に甦れる者數知れず。本藥は印度の高僧より傳へられたる高貴藥にして斯る傳奇的の物語を有し其奇効を發せし實物は全國に亙りて極めて數多し

ホシアンチツベルケン

定價 壹圓五拾錢 參圓 五圓五拾錢

東京 星製藥株式會社

る關係を有せる某高官（特に其名を秘す）は語つて曰く「英國は……日英米三國協定にして不成立に了らば日英同盟廢止に絶對反對す何となれば三國協定にして成立せず又日英同盟廢止さるれば……支那問題に關する提議は……日本の滿蒙に於ける權利承認、東支鐵道國際管理なりと……臨時に……支那實業の發達……打電せり

金融界の前途

金融界の年末は既に過ぎた

大阪證券交換所常務　久我金三郎氏談

金融中心市場たる大阪の狀況に於て假感的に申すならば最近の翌日物コールは先月末頃に比し約半値にも暴落した之れは一面に本月五日の公債の償還資金が金融市場を潤した事が最大原因であるが尚金融狀勢から見て歡迎できないのは

一時心配 された樣に資金の枯渇と云つた樣なものでなくて大體は遊資を抱いた銀行が金を出さなかつたと云ふ事が可成力があつた樣である既に大阪市に於ける某大銀行に於ても一千萬圓以上の遊資を持ちながら之れを市場に放出しなかつた例もある是等は兇章一の杞憂から來た

警戒行爲 であつて市場の資金が全然缺乏したのではないと云ふ筋合であつた併し茲に高橋内閣の成立を見て一般に安定した譯であらうと思ふ尚一面には追々年末に接近する次第であるが金融界から見た年末は實際に於て十一月に持ち越したのではないかと思つて居る何故ソーカと云へば既に先月並に當月初旬に於て年末を見越して

有價證券 其他主要商品の暴落を來した上に原氏の遭難に依つて一層其の勢ひを助長し過日來の形勢を現はした譯で既に〱投げるものは投げ、處理するものは處理されて、資金の需要を回避した譯であるから今後是等の方面には大した資金の需要はあるまいかと思はれる節がある併し目下内地は米の

出盛時期 であるから此の方面の資金は相當にあらうと思ふが之は例年の事であつて一時の都合から資金の流出を見ても可成同數が早い模樣であるから大した事ではなからう之等の點から觀て私は金融界の年末はモー過ぎたものと見て差支のない事と信じて居る次第である

之れをしも上場しつゝあるに新設會社株を上場せざるが如きは甚だ理窟の態度なれば近く開催の重役會に再び審議せられ度しとの希望を述べ再考を促す所ありたり

高橋内閣と綿糸布界

某當業者談

高橋首相の就任は一般に好感を以て迎へらるゝ事と思ふ同氏が財界の出身で既に大藏大臣の要職に居り金融關係並びに總ての爲替關係にも詳しい事であるから今後輸出上の便宜に教訓も與へらるゝ事と思ふ我々綿絲布業者として今後相場が如何に變動するかに拘らず最も歡迎する人物であるつまり高橋氏の首相となられた事は

綿系布界に 一條の軌道を造られた樣なもので之れに依つて一般が投機から放れて漸次實需方面に向ひ眞面目の商賣取引に進むと共に輸出方面にも努力する事となるべきを以て其結果は例令來る十二月十五日から

繰業短縮が 解除されるとしても順調に消化されて行く事と思ふ兎に角今後に於て海外に惡材料の勃發せぬ限り綿絲布界は安定したものと觀て差支なく殊に同氏の首相就任によりて輸出振興策を講ぜらるゝと云ふ事は一般に非常に期待されて居ると共に綿絲布界に非常の强味を與へて居る

上旬在貨好況

本旬末鮮鐵在貨は南行六千四百九十九噸北行五千八百二十三噸合計一萬二千三百二十二噸にして前旬に比し二千噸を增加せり主要品別數量並增減は別記の如くこれを要するに建築用材の出荷依然好況を持續し新穀の出廻りと相俟ち荷動き益々活況を呈せり

（▲印は減を示す）

品名	噸數	前旬との比較增減
大豆	一、七二七	二四九
米	一、二九八	六七七
玉蜀黍	…	一一七
粟	…	二〇一
麥	四四	六四
雜穀	一〇〇五	八
野菜	一〇九〇	五六六
果物	八九〇	▲五二五
木材	二六九四	▲二一一
薪炭	五二二	▲二一一
石炭	一五二	▲一九〇
石材砂利	二〇〇	…
石	五〇〇	▲五二〇
鑛石	四〇	▲四八
鹽	…	四三
鹽干魚	五	一五
綿織物	…	一八
セメント石灰	二〇四	三八
金屬製品	一〇三	八六
細叺	三〇	▲二四
生牛	二六	二六
石油	一三	▲二〇
食品	一三	▲三〇
綿糸	二七	一一
綿料	…	一八
肥料	二四	二六
其他	二四一	八五
社用品	一三六三	▲二二
計	一二三二二	二〇〇〇

警戒行爲

現信上場問題

京取市場擔任各社記者は十四日午前市場樓上に於て釘本社長と會見の際穀信現信兩株の上場問題に就き質議する所ありたるが市場の意見としては成績不明の新規會社株を上場し公定相場を附するが如きは穩當を缺く虞れあり依つて一二期間の決算を俟ち然る後上場することゝせる旨答辯せるも記者團側は一般の希望は此際上場を可とし又仲買人は人氣株なる京取も紛擾後賣買減少すべきを顧慮せる折柄なるを以て特種の事由有らざる限り上場するは妥當なると共に現在建株中にも頗る怪しきもの有り

京取社長挨拶

釘本京取社長は十四日前場終了後市場樓上に出入記者の集合を乞ひ京取紛議發生以來今日再立會に至る經過の大略を述べ諒解を求むる處ありたり

京取書換停止

京城株式現物取引市場は本月二十九日より株式名義書替を停止する由別項公告の通りなるが例年停止期間際には書替株券一萬枚にも達し手續以外に遲延するにつき書替希望の向は此際至急株券を提出せらるべしと

○京阪金利　十二日現在左の如し

コール	東京	大阪
無條件	一二、〇〇	一一、〇〇
翌日物	一〇、〇〇	一〇、〇〇
六十日物	二五、〇〇	二五、五〇
通知引步合	二三、〇〇	二二、〇〇

民衆的家庭燃料の舊慣を打破すべし

無煙炭の使用を鼓吹せよ

西鮮殖產常務　西島新藏氏談　（二）

朝鮮の燃料問題に付きては夙に識者の考究しつゝある所で有つて、今若し現狀の儘を以て進めば朝鮮の問題は日一日の遲延を餘儀なくされると云ふことは何人も容易に想到し得る所であるが、之れに對する種々の對策は屢々新聞紙上に於ても傳へられ發表せられた、其結果を綜合するに、低溫乾溜法、微粉炭完全燃燒法等の効用と其實現可能性とを說くことに歸着し

朝鮮燃料 自給策として決して悲觀すべき將來を有せないと云ふことは略明瞭となりつゝある樣に思ふ、朝鮮燃料策上尙に慶賀に堪へない次第である吾人は此等の科學的最近の試みが一日も早く實現せられ、一日も早く其恩惠が各般の事業並に民衆に加へられんことを祈るものである、併しながら此遠大なる燃料策の理想から醒め

現實に於ける 產業界乃至民衆の家庭生活を想ふ時、餘く遠大なる理想のみを金科玉條として、將來の幻影のみを追ふことは甚だ迂遠ではあるまいかの感が起る、遠大の計よりも卑近なる日常の現實を如何すべき乎の實際問題に逢著せざるを得ない我々は今明日の急用に對し、鐵道の敷設や飛行機の航路開始を待つて居ることは出來ないと同樣

假令實現 の可能性に何等疑ひがなくても、今日の急用は其れを待つことは出來ない、遙かに不經濟と遙に優劣の差はあつても、矢張り伸が馬を手取早く得る方法を考へなければならぬ、饑餓の急と言ふ、眞に饑餓の急に迫られつゝあるものは朝鮮現下の燃料救濟問題である

株式（十四日）

現株市場出來値

銘柄		前場 今週中	前場 來週中	後場 今週中	後場 來週中
京取	寄	六〇・五〇	六八・九〇	六二・三〇	九四・三〇
	引	六四・〇〇	七四・〇〇	六四・〇〇	七〇・〇〇
仁取	寄	三三・〇〇	…	三五・四〇	…
鮮銀	寄	二〇二・〇〇	…	二〇三・四〇	…
同新	寄	三八・〇〇	…	三八・一〇	…
殖銀	寄	二三・三〇	…	三五・三〇	…
同新	寄	一五・〇〇	…	一五・〇〇	…
實銀	寄	九一・〇〇	…	九〇・一〇	…
商銀	寄	四〇・〇〇	…	四〇・〇〇	…
同新	寄	二三・〇〇	…	二三・〇〇	…
漢銀	寄	…	…	…	…
同新	寄	九五・〇〇	…	九八・〇〇	…
韓銀	寄	三七・〇〇	…	三七・〇〇	…
東拓	寄	六二・五〇	…	六二・四〇	…
同新	寄	一九・七〇	…	一九・七〇	…
鮮土	寄	二二・八〇	…	二二・八〇	…
朝紡	寄	一三・二〇	…	一三・〇〇	…
滿毛	寄	一七・一〇	…	一七・一〇	…
京電	寄	三六・〇〇	…	三六・二〇	…
同新	寄	四三・〇〇	…	四三・〇〇	…
電興	寄	六五・〇〇	…	六五・〇〇	…
朝郵	寄	三九・〇〇	…	三九・〇〇	…
殖鐵	寄	九・一〇	…	九・一〇	…
中鐵	寄	三八・〇〇	…	三八・〇〇	…
滿鐵	寄	二九・五〇	…	二九・五〇	…
同新	寄	二三・七〇	…	二三・七〇	…
東電	寄	二三・七〇	…	二三・七〇	…
同新	寄	二三・七〇	六・〇〇	二三・七〇	…

乙の部　短期取引

銘柄		前場	後場
信託	寄	一〇八・〇〇	一〇六・〇〇
安取	寄	三〇・五〇	三〇・六〇
大新	寄	一一五・八〇	一一四・三〇
上取	寄	三二・〇〇	三二・〇〇
新東	寄	一一七・〇〇	一一七・〇〇
京取	寄	五六・〇〇	五四・二〇
仁取	寄	三六・〇〇	…
大新	寄	一二五・五〇	一六・八〇
滿毛	寄	一七・〇〇	一六・八〇
朝紡	寄	…	一三・八〇
鹽新	寄	…	一五・五〇
拓新	寄	…	…

出來高

	今週中	來週中
甲部	千九百枚	
乙部	千二百八十枚	
短期	千七百五十枚	

累計

甲部	九十四萬二千九百七十枚
乙部	五十四萬四千百五十五枚
短期	八十萬七千三百十枚

東京現株

銘柄	十四日前場	十二日後場
鮮銀	一二四・五〇	一二二・〇〇
同新	三四・〇〇	三四・〇〇
殖銀	六二・〇〇	六八・〇〇
同新	一九・五〇	一九・五〇
商銀	二〇・〇〇	二五・〇〇
朝郵	二五・〇〇	二九・二〇
東拓	一八・五〇	一八・〇〇
同新	二九・〇〇	二六・〇〇
京取	一四・〇〇	一四・〇〇
同新	五八・〇〇	五四・〇〇
滿毛	一六・〇〇	一六・二〇
東新	一七・〇〇	一七・〇〇
鮮銀	三三・五〇	三三・〇〇

大阪株式

銘柄	十四日前場寄付	十二日後場大引
大株	一四二・三〇	一四〇・六〇
同新	一一五・七〇	一一四・八〇
郵船	三四・五〇	…
同新	五一・四〇	…
商船	五九・〇〇	…
同新	一九・二〇	…
鐘紡	三一二・一〇	三一二・四〇
同新	二九七・九〇	二九六・一〇
東紡	一三九・一〇	一三九・一〇

大阪延取引

銘柄	十四日前場大引	十四日後場寄付
大株	一四一・六〇	一四二・三〇
同新	一一五・一〇	一一六・五〇
郵船	一三四・九〇	一三五・〇〇
同新	一五一・四〇	一五一・〇〇
商船	…	五九・三〇
同新	…	一九・二〇
鐘紡	三一二・四〇	三一四・五〇
同新	二九二・〇〇	二九七・五〇
東紡	一三九・二〇	一三九・五〇

安東株式

銘柄		寄付	大引
○十四日前場	大新	一一四・三〇	一一四・八〇
	鐘新	三〇一・六〇	三〇一・八〇
	天取	六一・〇〇	六〇・〇〇
○十四日後場	大新	一一五・九〇	…
	鐘新	二九九・〇〇	…
	天取	六一・〇〇	…

京取立會

前場不勢

		寄付	大引
○十二日後場	安取當	三〇・六〇	三〇・六〇
	安取先	二九・四〇	二九・二〇
○十四日前場	安取當	三〇・六〇	三一・三〇
	安取先	二九・七〇	三〇・三〇

前場より惜相京取の上場は愈々確定となり立會前峰尾專務より一場の挨拶あり夫れより冷酒の振舞有て威勢よく手打式あり終り短期の立會に入つたが何分にも

四十餘日目の事とて氣配定まらず百五七圓の買聲に始しも賣人氣旺盛にて遂に次第弱含みとなり

二百二十圓と崩れ五圓安を示し短期は二十九圓と低落

引續き賣越され大九十七圓九十錢の不勢に大引し甲部は九十七圓五十錢と引緩し次第に暴騰しつゝ今週は九十七圓五十錢と寄り急落せり二週は九十八圓九十錢と寄り四十錢の不勢を歩みに六圓六十錢と寄り五十錢安の大勢買物鮮かす七圓五十八錢さ引けたが四十錢と打止めたる新は阪地入電待合にて休日前と變らざるを以て後場引は十六圓さ付け仁取は申渡留賣りにて手堅く

○十二日後場寄付二十錢に寄り三十圓丁度の安値あり二十錢さ引けて來週七圓七十錢に寄り大體に於いて保合へり

後場は反撥

京信も昂騰

後場の京取は短期九十三圓二十錢より一圓十錢安に寄り入つたが跡利喰と新規買に反撥歩調を呈し見る〱四五六圓と急騰し七圓四十錢さ打止め二圓四十錢高を示し今週は九十三圓に寄り引け來週は九十錢さ押したが引際更に好勢に轉じ七十錢さ押したが引際更に好勢に轉じ七十錢高を示せり

京取の安因

京取は休會中の現物氣配百四五圓の處を見つゝありしが現に新値段につて見れば案外の安人氣に今朝の取引開始と同時に九十五圓に落ちした之れが原因に就いては種々ある七圓より短期の如き九十五圓さ桑落すべきは要するに久しき間の休場にて市場の收益豫想に未だ確なる算盤を生じたることゝ當面の市場より殺資資金を吸收さるゝ上に今回の紛議材料たるを失はざる事が大なる原因を爲して人氣を挫き分の間け京取の出來高増加を豫

株界片々

現信は後場の上場問題に就き記者團と本社長と會見し前日來の審議の結果上場に決せり

▲京取は近く株主總會を開く筈なりと

▲……

一跳ねあらん

北濱だより

大阪の東京市場の相場は如何にも底堅さを見すれば此機會に相場は十人十色であるが今日の相場は……

仁取株低落

仁取株は業績樂觀豫想に依り越落の相場で二百三十九圓の高値があつたが其後買人の見送りに小口の賣物にもダレ易く三十五圓處を保合つたが今朝は週間三十圓短期二十九圓を付けて高値より十圓方の値下かりを示した

有價證券　現物問屋　京城本町三丁目　藤富株式部　電話二三〇八・三九〇二番

米況（十四日）

仁川期米

前場跡安

昨休日中高橋内閣の決定と第二回豫想の發表を眺め今朝の人氣は減切商へ多くなりしが立會へは買方の手詰め急ぎ多く當川來ず中三十六圓〇五錢を逆に二十丁安を受けて先限は多少伸力を三十七圓丁度と殺かれ

僅か十五丁高

▲第二節　大阪寄四十三圓九十九錢の高移りに當田來ざるも中二十錢より三十錢さ引締りしかば先七圓丁度さ寄り更に二錢と引締りしが跡賣物で海く反つて手詰めの急ぎの賣物に呼び六圓八十錢さ押し五錢さ賣頭く引

▲第三節　當用來ず中三十錢より上さ締りし忽ち十錢さ戻待ちの賣りに叩かれしかば先九十錢より二十錢の賣方の踏にし六十錢さ氣配

押け 六十錢さ引

▲第四節　當用來ず大阪跡の小甘さ蛤に先六十五錢より五十七錢さ押し買方の防戰に七十錢を盛し當中田來ず先六十九錢さ引

▲第五節　當中田來ず先六十五錢より九錢さ締り五錢さ持合ひに引

▲第六節　當田來ず中三十六圓十九錢先六十九錢より阪地の小戾しを受けて八十五錢さ引返したるも戻りは鈍く

氣配呆け

内地米第二回豫想高は五千四百六十萬石の發表で第一回豫想高に比して一百四十六萬石の減少を示したるも前年作に比し三百六十萬石を增したる點に於ては一時緩和せられたるも千萬石内外說より觀れば非常に悲觀の差異あるも兎に角平年作に比して二百五十萬石の收穫あるより減收を豫想せし人々も相場の高騰を呼び起したる上に一時豫想の首相も高橋蔵相に命下りて對内外の政策を變更なきことも一時は財政上の方針により何等變動なきものと見極められたる如く漸く人氣の安定を得たるものゝ頗る好勢の傍に依り前日の今朝前氣配は頭る弱含みに立會へは案外氣配は……六圓六十七錢安く……

京城穀物

前場延取引

期米の寄付は受けて入氣强く各限三十六圓に一月中限の先限に於て持合ひ殊に一月中限の買物盛んにして商内相前場頗る活氣附きたり

玄米

十一月末限三六〇〇、定六〇、一月中限三六〇〇▲十二月中限〇〇、▲十一月末限、〇〇七、筭定一〇▲十二月〇〇、一月中限三六、〇一〇〇、〇〇九、〇六、一

歩み

〇一、一〇〇

出來高

十一月末限四〇〇▲十二月中限二〇〇、▲一月中限一〇〇石

後場

十二日

十一月中限三五七〇、九二〇▲十二月中限三〇〇、▲十二月中限二〇、三五五、一月末限▲一月中限二七三〇五八十七〇、▲十二月中限

取組高

十一月末限	四〇〇石
十二月中限	七〇〇〇石
十二月末限	七〇〇〇石
一月中限	一、八〇〇〇石

大豆

格別目立ちたる活況りにはあらざるも現物振商の折柄相當先約商内漸歩あるが如し出來値さして十一月末仁川渡し十七圓段を强く跡一二十錢の高唱へなり

正米現物

出廻り薄き定期の上足望みに底堅なりき顯移出白米の不引合ひ貿易行き鈍調の上新米出廻りの伸力添はず今朝りて相場の地附上玄三十五圓五十錢地附上玄三十一圓八十錢さ持合ひ唱へなりしが籾は一二瓩方の引締り模様なり

南大門廻穀

沙里院綠豆一五五叺	▲同粟一五五叺	▲同小豆二〇叺
▲水原白米二七五叺	▲同太豆一五叺	▲平澤玄米四八叺
▲籾八叺	▲平澤白米一八〇叺	▲烏山籾一〇〇叺
▲水原籾二〇〇叺	▲安養籾	▲同玄

仁川正米

正米は出廻り薄なりき人氣强く三合格三十四圓七十八錢新米三十六錢一二十錢先約三十七圓三十錢見當を唱へ休日前に比し五六十錢の高換なり

大豆當限渡受

今前場納會を告げたる大豆十一限の受渡しは百石にして値段十七圓渡方丸北受方丸なり

賣買差引殘

賣方	買方
㋑二〇〇	▲㋺二四〇〇
▲㋩二九〇	▲㊉一〇〇〇
六〇〇	▲丸三〇〇
▲カ三二〇〇	▲又丸三〇〇
▲入市六〇〇	▲㊀二九〇
〇〇	▲山リ三〇〇
二〇〇	▲㊉一〇〇〇
▲命一〇〇〇	▲三引三〇〇
▲山市二〇〇	七九〇〇
▲ス丸八〇〇	▲丸北三五〇〇
▲丸龍一七〇〇	▲壹二〇〇
▲丸ノ七〇〇	▲丸合一六〇
▲丸金四〇〇	▲イ一二〇〇

	十四日前場	▲十二日後場
寄付	三七・〇〇	三六・五〇
止値	三六・七九	三六・八五
高値	三七・〇二	三六・九〇
安値	三六・五七	三六・二七
前場公定値 / ▲後場公定値		三六・五〇
一節	三七・〇〇	三六・五〇
二節	三六・八八	三六・三六
三節	三六・七三	三六・五六
四節	三六・六三	三六・一九
五節	三六・六六	三六・八五
六節	三六・七八	…

取組高	當限	中限	先限
取組高	三五・〇五	三六・〇五	三六・六四
仲段入	六千七百石	一萬三千五百石	四萬一千七百石
來出高	二十一萬二千石		

後場一服

▲第一節　大阪後寄四十三圓九十九錢の移りにて當田來ず中三十六圓三十錢先六圓九十錢さ十一丁高に寄付

▲第二節　當中田來ず先七十五錢より五十九錢さ押せしが跡大阪の小十九錢さ押せしが跡大阪の小りに八十錢さ跳返し七十四錢さ締り七十二錢

▲第三節　當中田來ず先七十五錢より五錢さ押し四錢引公定七十二錢

▲第四節　當中田來ず先七十三錢より五錢さ締り公定六十八錢

▲第五節　先六圓六十一錢より五十錢の寄止め

▲第六節　先六圓六十一錢より五十八錢引公定五十八錢

釜山正米

大阪期米にて賣方高唱へに當限の買方高唱へとて漸く强硬にて結局慶北三等穀良三十八圓六十錢同神力二十七圓恰度にて五千叺の商内あり大豆け安來て作れ氣配强硬にて保合の十七圓所にて五十叺の商内ありたり（十四日）

大邱正米

十二月末限三十五圓八十錢より六十五錢（十四日）

內地正米昂騰

內地正米高氣配に今朝は東京三十錢高大阪五十錢高を報ず

仁川米豆取引所仲買人　吉金仲賣店　電話長八三番・八五番・七六四番

東京期米

	十四日前場先限	十四日後場先限
寄付	四二・三六	四二・七九
二節	三六	…
三節	三五	…
四節	四九	…
五節	七九	…
六節	…	…

大阪期米

	十四日前場	十四日後場
當寄	四六・八七	四五・七五
止め	四五・八〇	四六・七一
中寄	四四・六〇	四四・七六
止め	四四・七六	四四・七一
先寄	四三・九九	四三・九九
二節	八〇	七三
三節	七一	七二
四節	七二	七八
五節	七一	七七
六節	八九	七三
七節	八七	…
八節	…	…
九節	四〇・〇一	…
止め	〇・〇二	…

京城株式現物組合員　有價證券現物問屋　株式賣買利金融　越後屋商會　京城明治町二丁目　電話長三二七四番・京城五〇一八番

兵庫期米

	十四日前場	十四日後場
寄付	四二・六八	四二・七九
止め	四二・八三	…

下關期米

	十四日前場	十四日後場
當限	寄付 …	寄付 …
中限	止め …	止め …
先限	四二・八〇	四二・九九

仁川米豆取引所仲買人　仁川海岸町　㋖仲買店　長電話九〇番・二六番

各地期米

	十二日後場止め	
東京	四二・三七	大阪 四二・一五
兵庫	四二・五二	下關 四二・四二
桑名	四二・二五	名古屋 四二・〇二
廿米	四〇・二五	金澤 四〇・七〇

大阪三品

倫敦銀塊相場三十八片四分の一

米棉一圓六十錢高

	十四日前場寄付	前場大引
十一月限	二四四・〇〇	二四八・七〇
十二月限	二三一・〇〇	二三八・四〇
一月限	二三六・七〇	二三八・七〇
二月限	二三四・〇〇	二三八・七〇
三月限	二三五・〇〇	二三八・四〇
四月限	二三三・〇〇	二三七・〇〇
○十四日後場寄付		
十一月限	二五一・〇〇	
十二月限	二三八・〇〇	
一月限	二三八・〇〇	
二月限	二三九・〇〇	
三月限	二三八・〇〇	
四月限	二三七・〇〇	

仁川　鳥居仲買店　電話六〇六・六八番

新米出廻り期

大邱方面及地附近一帶は今尚出廻り不振なるが其原因は新米の作柄の漸く今回の宿題となりて目下の次回頃より始むるべく但し來年以後の略同樣なるべし

丸ウ難平賣

終始一貫の弱氣たる丸ウは休日前の三十五圓四五錢よりボツ〱賣下り其の後賣る〱平靜に傳へ値踏ひ合はしが今週の逆賃り千行ぶ賣擬にて約二萬石近くの賃建となりて今前場の根入れ此間の賃取建と呼應しつゝあり又能く賃建の儀が平均何れに値段を以て賣り遂に大阪の賃建は迫に呼應しつゝあり又能く

高値は玉間へ

四國の東京方面の値頃に出て入氣の動揺にかゝりて乗賣れ玉方の間へ合致よる遂に……

金太の乘替へ

先限の賃方として注目を惹きつゝありし金太は大邱正米の賃玉約一萬石近く前の中限の反撥に乘替へ賣りを行ひ三萬石の先限に乘替へ賣りを行ひ中限の買建玉を乘換へを行ひ三萬石高は減少されたり

仁川　福　米期

賣化病院　京城南大門通三丁目　電話二二四番
内科・小兒科　入院隨意　毎日五名を限り施療す
院長醫學博士　古城憲治

紳士向　紳士靴・婦人靴
御注文の節は寸法は足型御送付の事
第三種郵便送料は御申込に依り
御希望の方は無代進呈
京城府東京都京橋幸町
日野製靴店
振替東京九九七一二番

安心の出來る靴
ボックス皮製編上　一號金十六圓五拾錢　二號金十七圓五拾錢　三號金十八圓五拾錢　四號金十九圓五拾錢　五號金二十圓五拾錢
ボックス夜深ゴム　一號金十六圓五拾錢　二號金十七圓五拾錢　三號金十八圓五拾錢　四號金十九圓五拾錢　五號金二十圓五拾錢
ボックス製ゴム　一號金十六圓五拾錢　二號金十七圓五拾錢　三號金十八圓五拾錢　四號金十九圓五拾錢　五號金二十圓五拾錢
紳士ゴム靴　金四圓五拾錢　金参圓五拾錢

地金商　德力本店出張所　京城明治町一ノ五九番　電話一五七二番　金銀

婦人病　生殖器病　新療法
色慾減退、勃起不能、早漏、遺精、包莖ごとし、子宮諸病は水さき微少なる理學的作用により一回毎に奇効を奏し短時日で全快し人生の快樂を享くる事が出來るのは本器のみです

りん病　消かち
本品は淋病器具にて長年の慢性淋病も何れも安全に痛み苦しむ事無く自宅で根治しやうとする人はすぐ申込まれよ

代　新療法研究所　東京神田小柳町二六　說明書無代進呈　京城支部　京城黃金町一ノ五

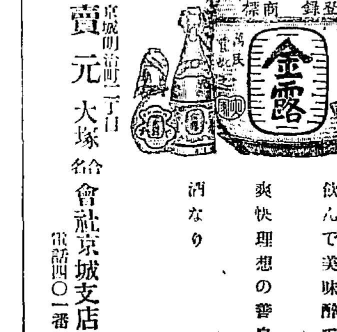
株式名義書換停止公告
本月二十九日ヨリ株式名義書換ヲ停止ス
大正十年十一月
京城府黃金町二丁目百九十九番地
株式會社京城株式現物取引市場
追而停止期日間際ニハ非常ニ混雜シ從ツテ遲延可致候ニ付至急書換方御請求相成度候

銘清酒　金露
其名にて其實を示す
飲んで美味醉て爽快理想の醉良酒なり
發賣元　京城明治町二丁目　大塚合名會社京城支店　電話四〇一番

米株必勝
致富の秘訣成金の羅針
最新研究式賣買勝法は翌日の高安を豫知し得るは勿論何月の殿堂も最安値を以て賣買するに確利を得せしむる方法を傳授す
說明書は郵券十錢
東京日本橋區蠣殼町
實業通信社

株式名義書換停止公告
大正十年十二月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候
大正十年十一月
大日本製糖株式會社

新荷到着
專賣特許第參參〇四七號
室内蒸氣發生器
各種具金參拾五圓也　送料實費
炭火用、瓦斯用、各病院病室用、特ニ一般家庭ニ於テハ流行性感冒、呼吸器病ノ豫防ニ最適ス
發賣元　株式會社後藤風雲堂京城出張所
本社　東京市神田區淡路町
京城府南大門通三丁目廿六番地
支店　大阪市東區南久寶寺町



佛、獨の窮迫影響を氣遣ふ

首相政綱踏襲聲明

【東京電報】高橋首相は新内閣は凡て前内閣の政策を踏襲し……

十三日最低　八、〇〇　四六、四〇
十四日正午　一四、〇〇　五七、三〇

那東海並に牛島に擴張し滿洲北部は氣温低きも其傾斜緩る緩慢なるも京仁地方は曇天其他は晴

浮草 (107)

入江新八

木枯らし（五）

道代はその煙草製造場の恐ろしい渦の中に巻込まれてゐた。製造場は道代のやうな新参には到底想像もつかない程宏大な建築の中に幾個にも室が分れてゐた。道代の働いてゐる皮紙式の器械の運轉してゐる室も可也に廣かつた。十臺の器械が電力によつて動いてゐる。ガァといふ器械の音は何とも云へぬ一種の騒音だつた。その音は彼女の脾腹に響いて來て、耳が聾になつた。その音丈けでも逆上せあがつたさうして器械の歯車が空中を渡つてゐる皮紙の震動につれて轉々と動いてゐるのを見ると、目が眩んで來た。踏みしめた足元

もよろめいて倒れさうになつた。けれども道代は、一生懸命にそれに耐へ得る丈けの氣力で歯を食ひしばるやうにして保つてゐた。

十臺の器械に對しては、十人の女工が朝日を巻いてゐるのである。その器械の手前のところに女工の兩手の指の先にて巧に投げるやうに擴げられて行く刻み煙草は器械の力によつて何時の間にか獨りでに巻かれて、さうしてまた獨りでに手前の口からバラ／＼と出て來るのである。これは器械自身が器械的に煙草を巻いて行くのであつて、女工の手工其物は多くの用を爲さないやうに見ゐるけれども、實際は女工の熟練と不熟練とに大變な關係があつた。女工は一刻も心を疎かにすることは出來なかつた。刻々にその器械の運轉工合に細かな注意をしてゐないと精巧な器械は直に故障を生じた塵埃を拂つたり、油をさしたりすることは云ふ迄もない。時々釣になつた舒の先でその要所々々を排除して器械の運轉を自由にするやうに注意を拂はねばならない。さうしてゐる刻々にも巻かれた煙草は後から／＼と出來上つて來た。さうしてまた巻紙の小口の寸法や、文字の色の工合や、さういふもの、手綺麗に手際よく出來上るには熟練したもの、手でなければ決して旨く行かなかつた。さうでないと

トランク カバン 向井商店 京城本町二 電話二四八四番

らうず物が數本も出來て、役に立たない。だから、道代のやうな新参のものはその日から直ぐにその器械の前へ立つて一人前の女工としての仕事をすることは出來なかつた。最初の幾日かあつても、巻手の助手として働かねばならなかつた。それで道代も一人の女の助手として、その左側に立つてゐた。そして煙草が後から／＼と巻かれて來るのを自分の手元に取り込んで、それを千本入りの木箱の中に揃へて入れることが彼女の仕事であつた。千本入りの箱は幾個となく高く積み重ねてある。その答箱を運んでは、それに充たして一方へ積み重ねるのである。さうするにはらうすにになつたものをはね退けて、くづを混ぜないやうにする注意が要された。道代は覺束ない手つきをして箱の中に入れてゐた。

京城櫻井町 みのや京染店 長電一四六二 振京六三三八

『お前さん、そんな手つきをしてやつちや駄目だよ、斯うして斯うしておやりよ。』

二十五六の縮毛の女工は一寸こ自分の仕事の方から眼を離して手眞似をして道代に教へた。道代は教へられたやうな手つきをした。

京城本町二丁目 本山用達 小倉佛具店 電話一五七一番 振替二九五二番

『さう、さうですよ。さうやると、早くやれますよ。段々慣れると何んでもないんだよ。』

『さうですか。……』

道代はさう云つた。後の言葉が續けない程氣が遠くなるやうに心が暗くなつて來た。道代は自分から覺悟の上で斯ういふところへ好んで這入つて來たのだつたが、さて來て見ると、何から何にまで心を脅かされるものばかりだつた。道代は些とも他の女工達を輕蔑してゐたわけではないけれども、斯うした一つの世界に生きてゐる女工達と伍して、さうして、其無趣味な仕事

河原寫眞館 電話二九八一番

を器械的に寸隙もなく押して行くことは、今迄の彼の女の生活からは餘りに情ないものゝやうに感じないわけには行かないのであつた。

土曜會句集（一一二）

落葉

○鶴仙
道も神苑も皆落葉かな

○悲水
落葉掃く溝にからむ脱け毛かな

○逑醉
月の痩せ淋しむ背や木葉降る
滑稽や落葉の上に雨そぼる

○元樂天
刈込し町並木より一つ落葉せり

○春風
吹上げて屋根より高き落葉かな
縫輝んで見たる公孫樹の落葉哉

○涼々
徒らに落葉溜まく廢墟かな

○兎耳
落葉ふみて僧歸り行く夕時雨

○残骸
剌客の潜する夜の落葉かな
落葉して河岸の松わらはなり

○盤花
渦に吸ひ込まれ行く木の葉哉
自動車の山路な木の葉時雨かな

聯珠檢勝案

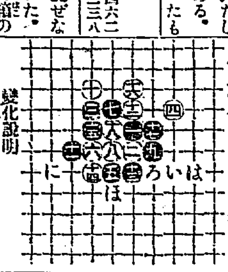
第十二回成績

正解案（第一回）

本案（㊂より追詰）は比較的容易にして勝方數種あれども殊に最も珠數少なき十九珠勝を以て正解とす

第一案

十八の後『いろ』の四追勝



變化說明

△十八及び十六他に來るも同じ

△十四『は』に來らば『い』十四『ろ』の四追勝

△十四其外ならば『ほ』十四『に』△次は第二案を示す

一日デキメ顯ル（うみ、いたみハ直グ止ル）

責任製劑

りん病ニキツトきく

十日藥

主効 急性慢性淋病、消渇、膀胱加答兒、尿道加答兒、攝護腺炎、睪丸炎、黴毒性リウマチス、淋毒性関節炎ニ奏効

定價 五日分金貳圓 十日分金参圓五拾錢 慢性痼疾用金五圓 送料十二錢 海外四十五錢

本舗 隈田春日堂大藥房 大阪東區淡路町三丁目 振替大阪四〇七三 電話本局二三九一

全國到る所の藥店にあり

特約店 京城本町四丁目 木村眞三郎 平壌大和町 森田支店 大邱元町一丁目 町田回春堂 釜山辨天町一丁目 大黑南海堂

無代進呈 ハガキで

梅毒や淋病に困る方

▼感染して顔面上人にも知らせたくなし醫師へ行くのもキマリ悪く又は多忙の身で時間の經濟や不便の土地で秘密に治さんとする方

▼永年時候の變り目に時々起る慢性症も至極安全簡易に治る現代最新の自宅療法であります。

梅毒なれば（受付一番）淋病なれば（受付二番）と各其病名を記して御申込あれ

非賣品詳細なる自宅で出來る安全なる療法と其の說明書を密封送呈す

東京市向島小梅町 東京藥化學研究所

らい病にて他の藥治射も無効の本病者が私方の奇藥三ヶ月餘服藥し數多全治者より禮狀の寄せ來りあり同病御難者へ入助に御送り全治法を教ゆ二錢切手入申込あれ 大阪市萩の茶屋局内岡山長三郎

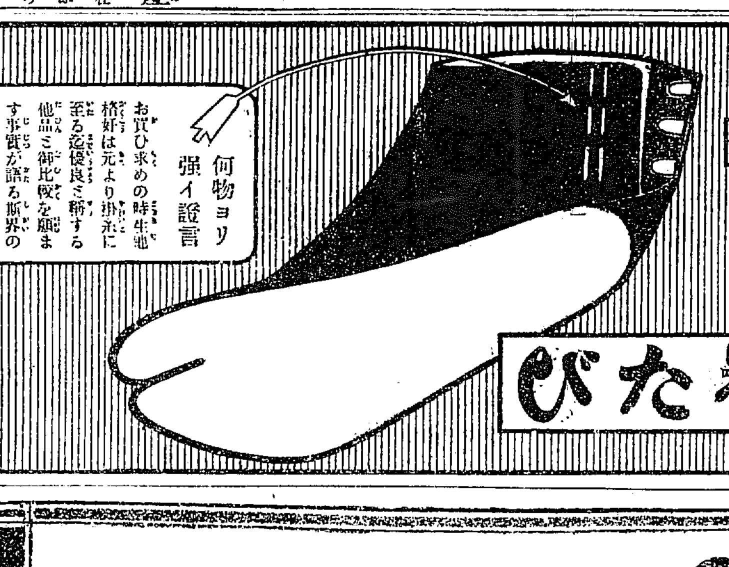
星印ソース

本場產

歸朝者なら在外當時を偲ぶべく外人なら故國の懷ふべく、我々なら眞に正しく洋食の玩味に導かるべきソース、肉叉の尖に肉塊生き庖丁の端に片鱗躍る風味あり…試み給へ

大阪市東區安土町四丁目 株式會社 桑原商店

萬人滿足



國譽たび

何物ヨリ強イ證言

お買ひ求めの時生地格好は元より耐久に至る迄優良と稱する他品と御比較を願ます事實が語る斯界の名品に對する需要は日一日と激増して居ります

大阪市上本町大軌前 國譽足袋本店

ほくほく顔のコックさん

『お料理に味の素を使ふ樣になつてから美味しいと御主人には賞められるし手數が省けてこんな重寶なものはない』……

眞に文明的の調味料

原料は小麥の蛋白質

味の素

痔疾專門 京城久枝肛門病院 京城明治町二丁目 電話二一〇三

内科 胃腸病 石川醫院 京城本町一丁目 電話一三九一番

資本金五千萬圓 積立金貳千九百五十萬圓

株式會社 第一銀行京城支店 京城府南大門通二丁目九番地 電話長三二一番 六二二番 各部専用 三七番 八八番 各部接續

頭取 佐々木勇之助 支配人 藤森忠一郎

力すぐれた……美容液

化粧を活す……化粧下

永へに若し

美顔ユーマー

あなたは本當にお年をとらない……美顔ユーマーの常用者はよく斯う言はれる。それはユーマーの營養分がよく廻つて皮膚が老る事を知らないからである。而て日焼けや荒れや小じわ等から來る皮膚の老衰を最少の限度に留める事ができるからである。ユーマー常用者の皮膚は艶がよく活てゐる。確に美しい。婦人には赤白粉下に持つて來いである

桃谷研究試驗所創製

胃病に胃活 泣く兒に乳

日本郵船出帆（仁川）

△大連天津牛莊行

高砂丸 十一月十六日午前出帆

相模丸 十一月廿四日午前出帆

花咲丸 十二月六日午前出帆

右ニ依リ是ヨリ發スルアルベシ

仁川府海岸町一丁目電話十番 代理店 堀商會回漕部

五光商會汽船出帆

釜山發

十一月十三日門司宇品廣島大阪行

十一月二十日元山城津清津行

元山發

十一月廿三日城津清津行

十一月十日釜山門司神戸大阪行

取扱店 元山 大池回漕部 田口回漕部

朝鮮郵船定期

[illegible]

釜山支店 佐藤町電一八四番 四六番

京城代理店 南大門驛前 松原運送店

朝鮮郵船株式會社 電話二三一番 二一三番 二三三番

大阪商船出帆

[illegible]

仁川 大阪商船株式會社仁川支店 電話二一〇番 五五〇番

仁川 郵船 京城 [illegible]